

第4章

宮若市子ども・子育て 支援事業計画



この資料は、平成27年3月に策定した第1期宮若市子ども・子育て支援事業計画の中で、「第4章 子ども・子育て支援事業計画」を抜粋し、事業の実績を加筆したものです。

目次

第4章 子ども・子育て支援事業計画

1. 教育・保育提供区域の設定・・・3ページ
2. 幼児期の学校教育・保育に係る量の見込みと確保の方策
 - (1) 教育・保育施設・・・4ページ
3. 地域子ども・子育て支援事業に係る量の見込みと確保の方策
 - (1) 時間外保育事業（延長保育事業）・・・30ページ
 - (2) 放課後児童健全育成事業（学童クラブ）・・・33ページ
 - (3) 子育て短期支援事業（ショートステイ）・・・39ページ
 - (4) 地域子育て支援拠点事業・・・42ページ
 - (5) 一時預かり事業・・・45ページ
 - (6) 病児保育事業・・・56ページ
 - (7) 子育て援助活動支援事業（ファミリー・サポート・センター）〔就学時〕
・・・59ページ
 - (8) 実費徴収に係る補足給付を行う事業【新設】・・・60ページ
 - (9) 多様な主体が本制度に参入することを促進するための事業【新設】
・・・60ページ
 - (10) 利用者支援事業【新設】・・・61ページ
 - (11) 妊婦健康診査・・・63ページ
 - (12) 乳児家庭全戸訪問事業・・・66ページ
 - (13) 養育支援訪問事業・・・70ページ

第4章 子ども・子育て支援事業計画

1. 教育・保育提供区域の設定

本市における教育・保育の提供区域は、市内全体を1圏域に設定します。

【圏域設定に対する国の考え方】

- 地理的条件、人口、交通事情その他社会的条件、教育・保育を提供するための施設の整備の状況その他の条件を総合的に勘案して定める。
- 小学校区単位、中学校区単位、行政区単位等、地域の実情に応じて、保護者や子どもが居宅から容易に移動することが可能な区域を定める。
- 地域型保育事業の認可の際に行われる需給調整の判断基準となることを踏まえる。
- 教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業を通じて共通の区域設定とすることが基本となる。
- 教育・保育施設等及び地域子ども・子育て支援事業の広域利用の実態が異なる場合には、実態に応じて区分又は事業ごとに設定することができる。

2. 幼児期の学校教育・保育に係る量の見込みと確保の方策

(1) 教育・保育施設

<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就学前児童に対して、主に幼稚園や認定こども園、認可保育所等で教育・保育を行う事業であり、子ども・子育て支援新制度において、1～3号の認定に基づく給付となりました。 ・量の見込みと確保の方策は、1～3号の認定ごとに、さらに2号認定は学校教育の利用希望の有無で、3号認定は0歳と1・2歳にそれぞれ区分して整理することとされています。 ・平成25年度現在、市内には保育所（園）が3箇所、幼稚園が6箇所、認定こども園が1箇所、届出保育施設（事業所内保育）が2箇所あります。 ・平成24年より幼稚園1箇所で3歳児保育を実施しています。
--

○教育施設（平成27年3月計画策定時）

（単位：人）

施設名	定員	備考
宮田南幼稚園	70	
宮田北幼稚園	70	
緑ヶ丘幼稚園	(70) 0	平成27年4月休園予定 平成27年4月休園
笠松幼稚園	70	
若宮幼稚園	200	3歳児保育実施
吉川幼稚園	(140) 0	平成27年4月休園予定 平成27年4月休園
認定こども園さくら幼児園	30 40	幼稚園籍のみ計上 平成30年4月より3歳児教育開始
合計	440 380	緑ヶ丘幼稚園、吉川幼稚園含まず

※網掛けは、当初計画書からの見直し箇所

○教育施設（令和2年3月末時点の実績）

（単位：人）

施設名	定員	備考
宮田南幼稚園	70	
宮田北幼稚園	70	
緑ヶ丘幼稚園	0	平成31年3月末廃園
笠松幼稚園	0	平成28年3月末廃園
若宮幼稚園	200	3歳児保育実施
吉川幼稚園	0	平成28年3月末廃園
認定こども園さくら幼児園	0	平成31年3月末閉園
認定こども園宮若さくらこども園	45	平成31年4月1日開園
合計	385	

○保育施設（平成27年3月計画策定時）

（単位：人）

施設名	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
第2保育所	9	20	20	20	20	20	109
認定こども園 さくら幼児園	8	18	24	20	25	25	120
宮田保育園（私立）	12	24	30	30	32	32	160
福丸保育園（私立）	10	20	20	20	25	25	120
なないろ保育園（私立・新設）	9	12	12	19	19	19	90
合計	48	94	106	109	121	121	599

※なないろ保育園は、平成27年4月に定員90人で開園。宮田保育園は、平成27年度中に定員150人から定員160人へ増員予定。

※設備基準（面積）で入所可能人数を算出しているため定員とは一致していない。

○保育施設（令和2年3月末時点の実績）

（単位：人）

施設名	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
第2保育所 ※平成31年3月31日閉園	0	0	0	0	0	0	0
認定こども園 さくら幼児園 ※平成31年3月31日閉園	0	0	0	0	0	0	0
宮田保育園（私立）	10	20	26	28	33	33	150
福丸保育園（私立）	10	20	20	20	25	25	120
なないろ保育園（私立）	9	12	12	19	19	19	90
なないろ保育園2（私立） ※平成31年4月1日開園	9	12	12	14	14	14	75
認定こども園宮若さくらこども園 ※平成31年4月1日開園	15	30	30	30	40	40	185
合計	53	94	100	111	131	131	620

247人

373人

【量の見込みの算出方法について】

平成27年度以降の「①量の見込み」については、ニーズ調査の結果をもとに国が示した手順に沿って算出し、本市の地域特性の整合性等を考慮しながら、一部補正を行って算出しています。

①1号認定

3～5歳児（保育の必要性はなく、教育ニーズが高い認定区分）

（単位：人）

	平成25年度 (実績)	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
① 量の見込み	218	226	210	212	204	202
(3月末実績)		(178)	(167)	(149)	(176)	(189)
②確保の内容	650	555	555	555	555	555
(3月末実績)		(440)	(370)	(370)	(380)	(385)
市内	650	440	440	440	440	440
(3月末実績)		(440)	(370)	(370)	(380)	(385)
他市町村委託	—	115	115	115	115	115
(3月末実績)		(—)	(—)	(—)	(—)	(—)
過不足(②-①)	432	329	345	343	351	353
(3月末実績)		(262)	(203)	(221)	(204)	(196)

※網掛けは、当初計画書からの見直し箇所

量の確保方策	<ul style="list-style-type: none"> ・ 幼稚園、小学校の再編について整備計画を策定中のため、幼稚園の定員は変わる可能性があります。 ・ 公立幼稚園4箇所(平成27年度より2園休園)、公立認定こども園1箇所。3歳児保育は1箇所のみ。 ・ 他市町村委託内訳 直方市50人 鞍手町65人
平成27年度実績 (平成28年3月末現在)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公立幼稚園4箇所(平成27年度より2園休園)、公立認定こども園1箇所にて実施しました。3歳児保育は1箇所のみ(若宮幼稚園)で実施しましたが、宮田地区での実施が望まれています。 ・ 公立幼稚園への入園希望者が減少していることから、緑ヶ丘幼稚園と吉川幼稚園を休園しました。 <p>※平成27年度は、新制度に移行した近隣の私立幼稚園に通園した児童は0人です。</p>

<p>平成 28 年度実績 (平成 29 年 3 月末現在)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・公立幼稚園 3 箇所、公立認定こども園 1 箇所にて実施しました。3 歳児保育は 1 箇所のみ（若宮幼稚園）で実施しましたが、宮田地区での実施が望まれています。 ・公立幼稚園への入園希望者が減少していることから、緑ヶ丘幼稚園を平成 27 年度に引き続き休園、宮若市学校等整備計画（宮若西中学校区小学校・幼稚園編）に基づき、平成 28 年度に笠松幼稚園と吉川幼稚園を若宮幼稚園に統合しました。 <p>※平成 28 年度は、新制度に移行した近隣の私立幼稚園に通園した児童は 0 人です。</p> <p style="text-align: center;">（鞍手幼稚園：68 人/175 人、西徳寺幼稚園：19 人/98 人）</p> <p style="text-align: right;">平成 29 年 3 月末現在</p>
<p>平成 29 年度 見直し</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 28 年度において、10%以上の乖離があるため、計画の見直しを行います。 ・市内公立幼稚園の統合や休園、平成 30 年 4 月から宮若東中学校区における 3 歳児教育の開始、平成 31 年 4 月に民間の認定こども園が開園することに伴う利用人数の変更を踏まえ、見直しを行います。 ・平成 28 年度において、新制度に移行した近隣の私立幼稚園に通園する児童がいないこと、また、新制度に移行していない近隣の私立幼稚園に通園する児童数の把握が難しいことから、平成 30・31 年度については市外の幼稚園利用者は含まずに見直しを行います。 ・平成 31 年 4 月に開園予定の民間の認定こども園で想定される児童数は、現段階の予定数です（3 歳児：15 人、4 歳児：15 人、5 歳児：15 人）。 <p>※平成 29 年度は、新制度に移行した近隣の私立幼稚園に通園している児童は 3 人です。</p> <p style="text-align: center;">（鞍手幼稚園：45 人/142 人、西徳寺幼稚園：20 人/86 人）</p> <p style="text-align: right;">平成 29 年 5 月 1 日現在</p>
<p>量の確保方策 (見直し後)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・市内公立幼稚園の統合や休園、平成 30 年 4 月から宮若東中学校区における 3 歳児教育の開始、平成 31 年 4 月に民間の認定こども園が開園することに伴う利用人数の変更をしています。 ・平成 28 年度において、新制度に移行した近隣の私立幼稚園に通園する児童がいないこと、また、新制度に移行していない近隣の私立幼稚園に通園する児童数の把握が難しいことから、平成 30・31 年度については市外の幼稚園利用者は含んでいません。 ・平成 31 年 4 月に開園予定の民間の認定こども園で想定される児童数は、現段階の予定数です（3 歳児：15 人、4 歳児：15 人、5 歳児：15 人）。 ・他市町村委託内訳 直方市 20 人 鞍手町 45 人 近隣の私立幼稚園通園児 3 人

第4章 【 子ども・子育て支援事業計画 】

<p>平成 29 年度実績 (平成 30 年 3 月末現在)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公立幼稚園 3 箇所、公立認定こども園 1 箇所にて実施しました。3 歳児保育は 1 箇所のみ（若宮幼稚園）で実施、平成 30 年度より宮田地区（さくら幼児園）で実施することと決定しました。 ・ 公立幼稚園への入園希望者が減少していることから、緑ヶ丘幼稚園を平成 27 年度に引き続き休園しました。 <p>※平成 30 年 3 月末現在、新制度に移行した私立幼稚園等に通園している児童は 1 人です。</p> <p>（鞍手幼稚園：53 人/163 人、西徳寺幼稚園：21 人/87 人）</p> <p style="text-align: right;">平成 30 年 3 月末現在</p>
<p>平成 30 年度実績 (平成 31 年 3 月末現在)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公立幼稚園 3 箇所、公立認定こども園 1 箇所にて実施しました。3 歳児保育は 2 箇所（若宮幼稚園、さくら幼児園）で実施しました。 ・ 公立幼稚園への入園希望者が減少していることから、緑ヶ丘幼稚園を平成 27 年度に引き続き休園しました。 <p>※平成 31 年 3 月末現在、新制度に移行した私立幼稚園等に通園している児童は 3 人です。</p> <p>（鞍手幼稚園：49 人/153 人、西徳寺幼稚園：16 人/76 人）</p> <p style="text-align: right;">平成 31 年 3 月末現在</p>
<p>令和元年度実績 (令和 2 年 3 月末現在)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公立幼稚園 3 箇所にて実施しました。3 歳児保育は 1 箇所（若宮幼稚園）で実施しました。 ・ 平成 27 年度から休園していた緑ヶ丘幼稚園を平成 31 年 3 月末に廃園としました。 ・ 平成 31 年 4 月 1 日、認定こども園宮若さくらこども園（私立）が開園しました。 <p>※令和 2 年 3 月末現在、新制度に移行した私立幼稚園等に通園している児童は 41 人です。</p> <p>（鞍手幼稚園：48 人/154 人、西徳寺幼稚園：16 人/73 人）</p> <p style="text-align: right;">令和 2 年 3 月末現在</p>

※「①量の見込み」の平成 25 年度（実績）には、市外の幼稚園利用者は含んでいませんが、平成 27 年度以降は、市外の幼稚園利用者も含んだ人数となっています。

◎平成27年度

施設名	量の実績内訳	確保の実績内訳
宮田南幼稚園	22人	70人
宮田北幼稚園	29人	70人
笠松幼稚園	9人	70人
若宮幼稚園	105人	200人
認定こども園さくら幼児園	13人	30人
計	178人	440人

※緑ヶ丘幼稚園：休園（平成27年4月1日～）

※平成31年4月に開園を目指している民間の認定こども園においては、現段階において、3歳15人、4歳15人、5歳15人の幼稚園籍を設けていただくことで協議を進めています。

※笠松幼稚園、吉川幼稚園：廃園（平成28年3月末）

◎平成29年3月末現在

施設名	量の実績内訳	確保の実績内訳
宮田南幼稚園	18人	70人
宮田北幼稚園	19人	70人
若宮幼稚園	123人	200人
認定こども園さくら幼児園	7人	30人
計	167人	370人

※平成29年度見直し

平成28年度末市内幼稚園入園者数（1号認定）167人

平成28年度末人口 3歳218人、4歳210人、5歳224人 計652人

平成28年度末市内幼稚園入園者数割合（1号支給認定割合）

$$167人 \div 652 \times 100\% = 25.61 \div 25.6\%$$

・平成30年度 量の見込み

人口推計 3歳209人、4歳208人、5歳205人 計622人

光陵ワンダーガーデンズ販売による市外からの転入増推計 6歳未満72人

$$72人 \div 6 = 12人/歳$$

$$3歳 \sim 5歳 \quad 12人/歳 \times 3歳 = 36人$$

$$(622人 + 36人) \times 25.6\% = 168.4人 \div 168人$$

・平成31年度 量の見込み

人口推計 3歳207人、4歳202人、5歳208人 計617人

光陵ワンダーガーデンズ販売による市外からの転入増推計 6歳未満72人

$$72人 \div 6 = 12人/歳$$

第4章 【子ども・子育て支援事業計画】

3歳～5歳 12人/歳×3歳=36人
 (617人+36人)×25.6%=167.2人≒167人

・平成30年度 確保の見込み

市内 宮田南幼稚園+宮田北幼稚園+若宮幼稚園+さくら幼児園
 =70+70+200+40=380

市外 鞍手幼稚園+西徳寺幼稚園+新制度移行した近隣の私立幼稚園通園児
 =45+20+3=68

・平成31年度 確保の見込み

市内 宮田南幼稚園+宮田北幼稚園+若宮幼稚園+光陵認定こども園
 =70+70+200+45=385

市外 鞍手幼稚園+西徳寺幼稚園+新制度移行した近隣の私立幼稚園通園児
 =45+20+3=68

・光陵ワンダーガーデンズ販売による児童数の推計について

平成29年9月14日現在 153区画中 108区画販売済
 18歳未満 128人(うち、市内在住による購入者 54人:42.2%)
 6歳未満 91人(うち、市内在住による購入者 40人:44.0%)
 6歳～11歳推計(小学生) 34人

153区画完売した場合の児童推計

6歳未満 153区画÷108区画×91人=128.9≒129人
 うち、市内在住による購入者 129人×44.0%=56.7≒57人
 市外在住による購入者 129人×(100%-44.0%)=72.2≒72人
 6歳～11歳(小学生) 153区画÷108区画×34人=48.1≒48人
 うち、市内在住による購入者 48人×42.2%=20.3≒20人
 市外在住による購入者 48人×(100%-42.2%)=27.7≒28人

◎平成30年3月末現在

施設名	量の実績内訳	確保の実績内訳
宮田南幼稚園	14人	70人
宮田北幼稚園	14人	70人
若宮幼稚園	114人	200人
認定こども園さくら幼児園	6人	30人
計	148人	370人

※上記表のほかに、平成30年3月末現在、新制度に移行した私立幼稚園等に通園している児童が1人います。

◎平成31年3月末現在

施設名	量の実績内訳	確保の実績内訳
宮田南幼稚園	18人	70人
宮田北幼稚園	15人	70人
若宮幼稚園	120人	200人
認定こども園さくら幼児園	20人	40人
計	173人	380人

※上記表のほかに、平成31年3月末現在、新制度に移行した私立幼稚園等に通園している児童が3人います。

◎令和2年3月末現在

施設名	量の実績内訳	確保の実績内訳
宮田南幼稚園	21人	70人
宮田北幼稚園	13人	70人
若宮幼稚園	114人	200人
認定こども園さくら幼児園	—	—
認定こども園宮若さくらこども園	30人	45人
※ 計	178人	385人

※認定こども園さくら幼児園は平成31年3月31日に閉園しました。

※認定こども園宮若さくらこども園（私立）が平成31年4月1日に開園しました。

※上記表のほかに、令和2年3月末現在、新制度に移行した私立幼稚園等に通園している児童が11人います。

②2号認定

3～5 歳児（保育の必要性があるが、学校教育利用希望が高いもの、それ以外の保育所の利用希望が高いもの）（単位：人）

	平成 25年度 (実績)	平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	平成 31年度
① 量の見込み		419	389	394	379	376
(3月末実績)	339	(382)	(363)	(374)	(373)	(370)
学校教育利用想定		120	111	113	108	107
(3月末実績)	—	(—)	(—)	(—)	(0)	(0)
保育所利用想定		299	278	281	271	269
(3月末実績)	339	(382)	(363)	(374)	(373)	(370)
②確保の内容		401	398	398	398	398
(3月末実績)	336	(380)	(361)	(373)	(392)	(427)
市内		351	351	351	351	351
(3月末実績)	281	(326)	(321)	(335)	(変更なし)	(389)
他市町村委託		50	47	47	47	47
(3月末実績)	55	(54)	(40)	(38)	(41)	(38)
過不足 (②-①)		△18	9	4	19	22
(3月末実績)	△3	(△2)	(△2)	(△1)	(変更なし)	(57)
※網掛けは、当初計画書からの見直し箇所						
量の確保方策	<ul style="list-style-type: none"> ・ 現行通り実施していきます。 ・ 公立幼稚園4箇所(H27年度より2園休園)、公立認定こども園1箇所、公立保育所1箇所、私立保育園2箇所に加え、平成27年度は私立保育園1箇所が開設。 ・ 他市町村委託内訳 飯塚市3人(平成27年度のみ) 直方市40人 鞍手町5人 福智町2人 					
平成27年度実績 (平成28年3月末現在)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公立幼稚園4箇所(H27年度より2園休園)、公立認定こども園1箇所、公立保育所1箇所、私立保育園3箇所を実施しました。 ・ 他市町村委託内訳 飯塚市2人 直方市38人 鞍手町11人 福智町3人 計54人 <p>※待機児童数 市内1人 広域1人</p>					

第4章 【子ども・子育て支援事業計画】

<p>平成28年度実績 (平成29年3月末現在)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・公立幼稚園3箇所(H27年度より1園休園)、公立認定こども園1箇所、公立保育所1箇所、私立保育園3箇所を実施しました。 ・他市町村委託内訳 直方市28人 小竹町1人 鞍手町10人 福智町1人 計40人 ※直方市への広域入所が厳しくなっています。 ※待機児童数 市内2人 広域0人 ※平成27年度末で2園廃園(笠松幼稚園・吉川幼稚園)
<p>平成29年度 見直し</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30・31年度の保育所利用想定量の見込みについて、光陵ワンダーガーデンズ販売による人口増加を踏まえ人数の見直しを行いました。 また、学校教育利用想定は行っていないため、変更しました。 ・確保の内容については、平成31年4月より(仮称)光陵認定こども園が開園することに伴い、変更しました。
<p>量の確保方策 (見直し後)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・現行通り実施していきます。 ・平成30・31年度の保育所利用想定量の見込みについて、光陵ワンダーガーデンズ販売による人口増加を踏まえ人数の変更をしました。 ・公立認定こども園1箇所、公立保育所1箇所、私立保育園2箇所に加え、平成27年度は私立保育園1箇所が開設しました。平成31年4月より(仮称)光陵認定こども園が開園予定です。また、平成31年4月より保育園を開園するために協議を進めています。 ・学校教育利用想定は行っていないため、平成30年度より変更しました。 ・他市町村委託内訳 (平成30年度)直方市29人 鞍手町10人 小竹町1人 福智町1人 (平成31年度)直方市26人 鞍手町10人 小竹町1人 福智町1人
<p>平成29年度実績 (平成30年3月末現在)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・公立幼稚園3箇所、公立認定こども園1箇所、公立保育所1箇所、私立保育園3箇所を実施しました。 ・他市町村委託内訳 直方市19人 小竹町1人 鞍手町11人 福智町2人 飯塚市3人 北九州2人 計38人 ※他市町村への広域入所が厳しくなっています。 ※待機児童数 市内1人
<p>平成30年度実績 (平成31年3月末現在)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・公立幼稚園3箇所、公立認定こども園1箇所、公立保育所1箇所、私立保育園3箇所を実施しました。 ・他市町村委託内訳 直方市18人 鞍手町9人 福智町2人 飯塚市5人 中間市1人 北九州市2人 水巻町1人 計38人 ※他市町村への広域入所が厳しくなっています。 ※待機児童数 市内10人
<p>令和元年度実績 (令和2年3月末現在)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・公立幼稚園3箇所、私立認定こども園1箇所、私立保育園4箇所を実施しました。 ・他市町村委託内訳 直方市11人 鞍手町3人 飯塚市3人 中間市1人 田川市1人 北九州市2人 福智町1人 計22人

第4章 【子ども・子育て支援事業計画】

	※他市町村への広域入所が厳しくなっています。 ※待機児童数 市内7人
--	---------------------------------------

◎平成27年度

施設名	量の実績内訳	確保の実績内訳
第2保育所	61人	61人
認定こども園さくら幼児園	80人	80人
宮田保育園	76人	76人
福丸保育園	80人	79人
なないろ保育園	30人	30人
他市町村委託	55人	54人
計	382人	380人

◎平成29年3月現在

施設名	量の実績内訳	確保の実績内訳
第2保育所	56人	55人
認定こども園さくら幼児園	78人	78人
宮田保育園	66人	65人
福丸保育園	74人	74人
なないろ保育園	49人	49人
他市町村委託	40人	40人
計	363人	361人

※平成29年度見直し

- ・平成29年度保育所利用数(平成29年4月1日現在)
0歳39人、1歳96人、2歳122人、3歳119人、4歳120人、5歳130人
- 平成29年度年齢各歳別人口(平成29年4月1日現在)
0歳203人、1歳226人、2歳237人、3歳218人、4歳210人、5歳224人
- ・年齢別保育所入所率
0歳：39÷203=19.21%
1歳：96÷226=42.48%
2歳：122÷237=51.48%
3歳：119÷218=54.59%
4歳：120÷210=57.14%
5歳：130÷224=58.04%
- ・平成30年度年齢各歳別人口推計
0歳 219人、1歳223人、2歳219人、3歳209人、4歳208人、5歳205人
光陵ワンダラーガーデンズ人口増加予測6歳未満児72人(市外からの転入者)
72人÷6学年=12人 各年齢に12人増

0歳 231人、1歳 235人、2歳 231人、3歳 221人、4歳 220人、5歳 217人

・平成31年度年齢各歳別人口推計

0歳 214人、1歳 217人、2歳 215人、3歳 207人、4歳 202人、5歳 208人

光陵ワンダーガーデンズ人口増加予測 6歳未満児 72人(市外からの転入者)

72人÷6学年=12人 各年齢に12人増

0歳 226人、1歳 229人、2歳 227人、3歳 219人、4歳 214人、5歳 220人

・平成30年度保育所入所数予測

0歳 : $19.21\% \times 231 \text{人} = 44.38 \div 44 \text{人}$

1歳 : $42.48\% \times 235 \text{人} = 99.83 \div 100 \text{人}$

2歳 : $51.48\% \times 231 \text{人} = 118.92 \div 119 \text{人}$

3歳 : $54.59\% \times 221 \text{人} = 120.64 \div 121 \text{人}$

4歳 : $57.14\% \times 220 \text{人} = 125.71 \div 126 \text{人}$

5歳 : $58.04\% \times 217 \text{人} = 125.95 \div 126 \text{人}$

平成30年度量の見込み

3歳+4歳+5歳 = $121+126+126=373 \text{人}$

平成30年度確保の内容

第2保育所+さくら幼稚園+宮田保育園+福丸保育園+なないろ保育園+他市町村委託

= $60+70+94+70+57+41=392 \text{人}$

・平成31年度保育所入所数予測

0歳 : $19.21\% \times 226 \text{人} = 43.41 \div 43 \text{人}$

1歳 : $42.48\% \times 229 \text{人} = 97.28 \div 97 \text{人}$

2歳 : $51.48\% \times 227 \text{人} = 116.86 \div 117 \text{人}$

3歳 : $54.59\% \times 219 \text{人} = 119.55 \div 120 \text{人}$

4歳 : $57.14\% \times 214 \text{人} = 122.28 \div 122 \text{人}$

5歳 : $58.04\% \times 220 \text{人} = 127.69 \div 128 \text{人}$

平成31年度量の見込み

3歳+4歳+5歳 = $120+122+128=370 \text{人}$

平成31年度確保の内容

宮田保育園+福丸保育園+なないろ保育園+(仮称)光陵地区認定こども園+(仮称)なないろ
保育園Ⅱ+他市町村委託

= $94+70+57+110+57+38=426 \text{人}$

(定員の弾力化により1名受け入れを行い、427人)

・広域保育に係る考え方

新規の受け入れについては、受託してもらえないケースが増えているため、在園児のみ推計
しました。(卒園児が減少)

第4章 【 子ども・子育て支援事業計画 】

◎平成30年3月現在

施設名	量の実績内訳	確保の実績内訳
第2保育所	61人	61人
認定こども園さくら幼児園	79人	79人
宮田保育園	61人	61人
福丸保育園	77人	76人
なないろ保育園	58人	58人
他市町村委託	38人	38人
計	374人	373人

◎平成31年3月現在

施設名	量の実績内訳	確保の実績内訳
第2保育所	73人	73人
認定こども園さくら幼児園	95人	91人
宮田保育園	58人	58人
福丸保育園	68人	66人
なないろ保育園	74人	70人
他市町村委託	38人	38人
計	406人	396人

◎令和2年3月現在

施設名	量の実績内訳	確保の実績内訳
第2保育所	—	—
認定こども園さくら幼児園	—	—
宮田保育園	62人	60人
福丸保育園	71人	71人
なないろ保育園	67人	65人
なないろ保育園2	19人	18人
認定こども園宮若さくらこども園	156人	154人
他市町村委託	22人	22人
計	397人	390人

③3号認定

〇歳児（保育の必要性あり）

（単位：人）

	平成 25年度 (実績)	平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	平成 31年度
①量の見込み	22	61	61	59	58	57
(3月末実績)		(91)	(91)	(90)	(106)	(94)
②確保の内容	20	57	57	57	57	57
(3月末実績)		(65)	(49)	(53)	(45)	(46)
市内	19	48	48	48	48	48
(3月末実績)		(52)	(41)	(48)	(37)	(38)
他市町村委託	1	9	9	9	9	9
(3月末実績)		(13)	(8)	(5)	(8)	(8)
過不足(②-①)	△2	△4	△4	△2	△1	0
(3月末実績)		(△26)	(△42)	(△37)	(△61)	(△48)
※網掛けは、当初計画書からの見直し箇所						
量の確保方策	<ul style="list-style-type: none"> ・ニーズが高くなってきている状況です。ニーズに対応した供給体制を整えます。 ・公立保育所1箇所、私立保育園2箇所、公立認定こども園1箇所に加え、平成27年度は私立保育園1箇所が開設。 ・不足分については、定員の弾力化での受け入れを予定しています。 ・他市町村委託内訳 直方市6人 鞍手町3人 福智町1人 					
平成27年度実績 (平成28年3月現在)	<ul style="list-style-type: none"> ・公立保育所1箇所、私立保育園3箇所、公立認定こども園1箇所にて実施しました。 ・平成27年4月1日ではニーズに対応できましたが、年度途中の不足分については、定員の弾力化での受け入れに努めたものの、待機児童が発生しました。 ・他市町村委託内訳 直方市8人 福津市1人 中間市1人 鞍手町3人 計13人 <p>※待機児童数 市内25人 広域1人</p>					

第4章 【子ども・子育て支援事業計画】

<p>平成28年度実績 (平成29年3月末現在)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・公立保育所1箇所、私立保育園3箇所、公立認定こども園1箇所にて実施しました。 ・平成28年4月1日ではニーズに対応できましたが、年度途中の不足分については、定員の弾力化での受け入れに努めたものの、待機児童が発生しています。 ・他市町村委託内訳 直方市3人 小竹町1人 鞍手町1人 福智町2人 飯塚市1人 計8人 <p>※直方市への広域入所が厳しくなっています。 ※待機児童数 市内42人 広域0人</p>
<p>平成29年度 見直し</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30・31年度の保育所利用想定の見込みについて、光陵ワンダーガーデンズ販売による人口増加を踏まえ人数の見直しを行いました。 ・確保の内容については、平成31年4月より（仮称）光陵認定こども園が開園することに伴い、変更しました。
<p>量の確保方策 (見直し後)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・公立認定こども園1箇所、公立保育所1箇所、私立保育園2箇所に加え、平成27年度は私立保育園1箇所が開設しました。平成31年4月より（仮称）光陵認定こども園が開園予定です。また、平成31年4月より保育園を開園するために協議を進めています。 ・平成30・31年度の保育所利用想定の見込みについて、光陵ワンダーガーデンズ販売による人口増加を踏まえ人数を変更しました。 ・他市町村委託内訳 (平成30年度) 飯塚市1人 鞍手町1人 小竹町1人 福智町2人 (平成31年度) 飯塚市1人 鞍手町1人 小竹町1人 福智町2人
<p>平成29年度実績 (平成30年3月末現在)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・公立幼稚園3箇所、公立認定こども園1箇所、公立保育所1箇所、私立保育園3箇所にて実施しました。 ・他市町村委託内訳 直方市3人 飯塚市1人 北九州1人 計5人 <p>※他市町村への広域入所が厳しくなっています。 ※待機児童数 市内36人 市外1人</p>
<p>平成30年度実績 (平成31年3月末現在)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・公立幼稚園3箇所、公立認定こども園1箇所、公立保育所1箇所、私立保育園3箇所にて実施しました。 ・他市町村委託内訳 直方市5人 小竹町1人 鞍手町1人 飯塚市1人 計8人 <p>※他市町村への広域入所が厳しくなっています。 ※待機児童数 市内59人 市外2人</p>
<p>令和元年度実績 (令和2年3月末現在)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・公立幼稚園3箇所、私立認定こども園1箇所、私立保育園4箇所にて実施しました。 ・他市町村委託内訳 直方市4人 小竹町1人 飯塚市2人 福智町1人 計8人 <p>※他市町村への広域入所が厳しくなっています。 ※待機児童数 市内48人</p>

◎平成27年度

施設名	量の実績内訳	確保の実績内訳
第2保育所	13人	10人
認定こども園さくら幼児園	21人	12人
宮田保育園	8人	3人
福丸保育園	17人	13人
なないろ保育園	18人	14人
他市町村委託	14人	13人
計	91人	65人

◎平成29年3月末現在

施設名	量の実績内訳	確保の実績内訳
第2保育所	17人	10人
認定こども園さくら幼児園	13人	7人
宮田保育園	14人	5人
福丸保育園	16人	9人
なないろ保育園	23人	10人
他市町村委託	8人	8人
計	91人	49人

※平成29年度見直し

・平成29年度保育所利用数(平成29年4月1日現在)

0歳 39人、1歳 96人、2歳 122人、3歳 119人、4歳 120人、5歳 130人

平成29年度年齢各歳別人口(平成29年4月1日現在)

0歳 203人、1歳 226人、2歳 237人、3歳 218人、4歳 210人、5歳 224人

・年齢別保育所入所率

0歳 : $39 \div 203 = 19.21\%$

1歳 : $96 \div 226 = 42.48\%$

2歳 : $122 \div 237 = 51.48\%$

3歳 : $119 \div 218 = 54.59\%$

4歳 : $120 \div 210 = 57.14\%$

5歳 : $130 \div 224 = 58.04\%$

・平成30年度年齢各歳別人口推計

0歳 219人、1歳 223人、2歳 219人、3歳 209人、4歳 208人、5歳 205人

光陵ワンダーガーデンズ人口増加予測 6歳未満児 72人(市外からの転入者)

$72 \text{人} \div 6 \text{学年} = 12 \text{人}$ 各年齢に12人増

0歳 231人、1歳 235人、2歳 231人、3歳 221人、4歳 220人、5歳 217人

・平成31年度年齢各歳別人口推計

第4章 【 子ども・子育て支援事業計画 】

0歳 214人、1歳 217人、2歳 215人、3歳 207人、4歳 202人、5歳 208人
 光陵ワンダーガーデンズ人口増加予測 6歳未満児 72人(市外からの転入者)
 72人÷6学年=12人 各年齢に12人増

0歳 226人、1歳 229人、2歳 227人、3歳 219人、4歳 214人、5歳 220人

・平成30年度保育所入所数予測

0歳：19.21%×231人=44.38≒44人
 1歳：42.48%×235人=99.83≒100人
 2歳：51.48%×231人=118.92≒119人
 3歳：54.59%×221人=120.64≒121人
 4歳：57.14%×220人=125.71≒126人
 5歳：58.04%×217人=125.95≒126人

平成30年度量の見込み

0歳 44人

平成30年度確保の内容

第2保育所+さくら幼児園+宮田保育園+福丸保育園+なないろ保育園+他市町村委託
 =9+8+12+10+9+5=53人

・平成31年度保育所入所数予測

0歳：19.21%×226人=43.41≒43人
 1歳：42.48%×229人=97.28≒97人
 2歳：51.48%×227人=116.86≒117人
 3歳：54.59%×219人=119.55≒120人
 4歳：57.14%×214人=122.28≒122人
 5歳：58.04%×220人=127.69≒128人

平成31年度量の見込み

0歳 43人

平成31年度確保の内容

宮田保育園+福丸保育園+なないろ保育園+(仮称)光陵地区認定こども園+(仮称)なないろ
 保育園Ⅱ+他市町村委託
 =12+10+9+15+9+5=60人

◎平成30年3月末現在

施設名	量の実績内訳	確保の実績内訳
第2保育所	15人	9人
認定こども園さくら幼児園	14人	9人
宮田保育園	23人	12人
福丸保育園	14人	9人
なないろ保育園	18人	9人
他市町村委託	6人	5人
計	90人	53人

◎平成31年3月末現在

施設名	量の実績内訳	確保の実績内訳
第2保育所	18人	10人
認定こども園さくら幼児園	23人	12人
宮田保育園	20人	4人
福丸保育園	19人	5人
なないろ保育園	16人	6人
他市町村委託	10人	8人
計	106人	45人

◎令和2年3月末現在

施設名	量の実績内訳	確保の実績内訳
第2保育所	—	—
認定こども園さくら幼児園	—	—
宮田保育園	16人	5人
福丸保育園	13人	5人
なないろ保育園	14人	6人
なないろ保育園2	9人	5人
認定こども園宮若さくらこども園	34人	17人
他市町村委託	8人	8人
計	94人	46人

※第2保育所と認定こども園さくら幼児園は平成31年3月31日に閉園しました。

※なないろ保育園2と認定こども園宮若さくらこども園は平成31年4月1日に開園しました。

第4章 【子ども・子育て支援事業計画】

1～2歳児（保育の必要性あり）

（単位：人）

	平成 25年度 (実績)	平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	平成 31年度
①量の見込み (3月末実績)	180	216 (210)	215 (227)	212 (234)	208 (219) (255)	204 (214) (257)
②確保の内容 (3月末実績)	175	227 (200)	226 (219)	226 (228)	226 (220) (222)	226 (218) (213)
市内 (3月末実績)	141	200 (175)	200 (194)	200 (203)	200 (変更なし) (203)	200 (202) (197)
他市町村委託 (3月末実績)	34	27 (25)	26 (25)	26 (25)	26 (20) (19)	26 (16) (16)
過不足(②-①) (3月末実績)	△5	11 (△10)	11 (△8)	14 (△6)	18 (1) (△33)	22 (4) (△44)
※網掛けは、当初計画書からの見直し箇所						
量の確保方策	<ul style="list-style-type: none"> ・ニーズが高くなってきている状況です。ニーズに対応した供給体制を整えます。 ・公立保育所1箇所、私立保育園2箇所、公立認定こども園1箇所に加え、平成27年度は私立保育園1箇所が開設。 ・他市町村委託内訳 飯塚市1人(平成27年のみ) 直方市20人 鞍手町5人 福智町1人 					
平成27年度実績 (平成28年3月現在)	<ul style="list-style-type: none"> ・平成27年4月1日より、私立保育園が開設されました。 ・公立保育所1箇所、私立保育園3箇所、公立認定こども園1箇所にて実施しました。 ・他市町村委託内訳 直方市14人 小竹町1人 鞍手町9人 福智町1人 計25人 ※待機児童数 市内9人 広域1人 					
平成28年度実績 (平成29年3月末現在)	<ul style="list-style-type: none"> ・公立保育所1箇所、私立保育園3箇所、公立認定こども園1箇所にて実施しました。 ・他市町村委託内訳 直方市13人 鞍手町5人 小竹町1人 福智町1人 飯塚市3人 中間市1人 福津市1人 計25人 ※待機児童数 市内8人 広域0人 					

<p>平成29年度 見直し</p>	<ul style="list-style-type: none"> 平成30・31年度の保育所利用想定の見込みについて、光陵ワンダーガーデンズ販売による人口増加を踏まえ人数の見直しを行いました。 確保の内容については、平成31年4月より（仮称）光陵認定こども園が開園することに伴い、変更しました。
<p>量の確保方策 （見直し後）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ニーズが高くなってきている状況です。不足分については、定員の弾力化での受け入れの対応及び保育所整備を検討し、ニーズに対応した供給体制を整えます。 公立認定こども園1箇所、公立保育所1箇所、私立保育園2箇所に加え、平成27年度は私立保育園1箇所が開設しました。平成31年4月より（仮称）光陵認定こども園が開園予定です。また、平成31年4月より保育園を開園するために協議を進めています。 平成30・31年度の保育所利用想定の見込みについて、光陵ワンダーガーデンズ販売による人口増加を踏まえ人数を変更しました。 他市町村委託内訳 （平成30年度）飯塚市3人 直方市8人 中間市1人 福津市1人 鞍手町5人 小竹町1人 福智町1人 （平成31年度）飯塚市3人 直方市4人 中間市1人 福津市1人 鞍手町5人 小竹町1人 福智町1人
<p>平成29年度実績 （平成30年3月末現在）</p>	<ul style="list-style-type: none"> 公立幼稚園3箇所、公立認定こども園1箇所、公立保育所1箇所、私立保育園3箇所を実施しました。 他市町村委託内訳 直方市8人 小竹町2人 鞍手町8人 福智町2人 飯塚市2人 中間市1人 北九州1人 福津市1人 計25人 ※他市町村への広域入所が厳しくなっています。 ※待機児童数 市内6人
<p>平成30年度実績 （平成31年3月末現在）</p>	<ul style="list-style-type: none"> 公立幼稚園3箇所、公立認定こども園1箇所、公立保育所1箇所、私立保育園3箇所を実施しました。 他市町村委託内訳 直方市5人 小竹町1人 鞍手町4人 福智町1人 飯塚市4人 北九州市3人 水巻町1人 計19人 ※他市町村への広域入所が厳しくなっています。 ※待機児童数 市内32人 市外1人
<p>令和元年度実績 （令和2年3月末現在）</p>	<ul style="list-style-type: none"> 公立幼稚園3箇所、私立認定こども園1箇所、私立保育園4箇所を実施しました。 他市町村委託内訳 直方市5人 小竹町1人 福智町1人 飯塚市7人 田川市1人 川崎町1人 計16人 ※他市町村への広域入所が厳しくなっています。 ※待機児童数 市内44人

第4章 【子ども・子育て支援事業計画】

◎平成27年度

施設名	量の実績内訳	確保の実績内訳
第2保育所	29人	29人
認定こども園さくら幼児園	39人	38人
宮田保育園	27人	26人
福丸保育園	47人	43人
なないろ保育園	42人	39人
他市町村委託	26人	25人
計	210人	200人

◎平成29年3月末現在

施設名	量の実績内訳	確保の実績内訳
第2保育所	40人	38人
認定こども園さくら幼児園	38人	36人
宮田保育園	32人	29人
福丸保育園	50人	50人
なないろ保育園	42人	41人
他市町村委託	25人	25人
計	227人	219人

※平成29年度見直し

・平成29年度保育所利用数(平成29年4月1日現在)

0歳39人、1歳96人、2歳122人、3歳119人、4歳120人、5歳130人

平成29年度年齢各歳別人口(平成29年4月1日現在)

0歳203人、1歳226人、2歳237人、3歳218人、4歳210人、5歳224人

・年齢別保育所入所率

0歳：39÷203=19.21%

1歳：96÷226=42.48%

2歳：122÷237=51.48%

3歳：119÷218=54.59%

4歳：120÷210=57.14%

5歳：130÷224=58.04%

・平成30年度年齢各歳別人口推計

0歳219人、1歳223人、2歳219人、3歳209人、4歳208人、5歳205人

光陵ワンダーガーデンズ人口増加予測6歳未満児72人(市外からの転入者)

72人÷6学年=12人 各年齢に12人増

0歳231人、1歳235人、2歳231人、3歳221人、4歳220人、5歳217人

・平成31年度年齢各歳別人口推計

0歳214人、1歳217人、2歳215人、3歳207人、4歳202人、5歳208人

光陵ワンダーガーデンズ人口増加予測 6歳未満児 72人(市外からの転入者)

72人÷6学年=12人 各年齢に12人増

0歳 226人、1歳 229人、2歳 227人、3歳 219人、4歳 214人、5歳 220人

・平成30年度保育所入所数予測

0歳：19.21%×231人=44.38≒44人

1歳：42.48%×235人=99.83≒100人

2歳：51.48%×231人=118.92≒119人

3歳：54.59%×221人=120.64≒121人

4歳：57.14%×220人=125.71≒126人

5歳：58.04%×217人=125.95≒126人

平成30年度量の見込み

1歳+2歳=100+119=219人

平成30年度確保の内容

第2保育所+さくら幼児園+宮田保育園+福丸保育園+なないろ保育園+他市町村委託

=40+42+54+40+24+20=220人

・平成31年度保育所入所数予測

0歳：19.21%×226人=43.41≒43人

1歳：42.48%×229人=97.28≒97人

2歳：51.48%×227人=116.86≒117人

3歳：54.59%×219人=119.55≒120人

4歳：57.14%×214人=122.28≒122人

5歳：58.04%×220人=127.69≒128人

平成31年度量の見込み

1歳+2歳=97+117=214人

平成31年度確保の内容

宮田保育園+福丸保育園+なないろ保育園+（仮称）光陵地区認定こども園+（仮称）なないろ

保育園Ⅱ+他市町村委託

=54+40+24+60+24+16=218人

◎平成30年3月末現在

施設名	量の実績内訳	確保の実績内訳
第2保育所	43人	43人
認定こども園さくら幼児園	37人	36人
宮田保育園	40人	37人
福丸保育園	46人	45人
なないろ保育園	43人	42人
他市町村委託	25人	25人
計	234人	228人

第4章 【子ども・子育て支援事業計画】

◎平成31年3月末現在

施設名	量の実績内訳	確保の実績内訳
第2保育所	44人	44人
認定こども園さくら幼児園	46人	43人
宮田保育園	51人	45人
福丸保育園	46人	36人
なないろ保育園	48人	35人
他市町村委託	20人	19人
計	255人	222人

◎令和2年3月末現在

施設名	量の実績内訳	確保の実績内訳
第2保育所	—	—
認定こども園さくら幼児園	—	—
宮田保育園	50人	46人
福丸保育園	43人	37人
なないろ保育園	47人	35人
なないろ保育園2	19人	15人
認定こども園宮若さくらこども園	82人	64人
他市町村委託	16人	16人
計	257人	213人

※第2保育所と認定こども園さくら幼児園は平成31年3月31日に閉園しました。

※なないろ保育園2と認定こども園宮若さくらこども園は平成31年4月1日に開園しました。

◆保育利用率の目標値

(単位：人)

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
3歳未満児人口(A)	690	687	674	661	646
(3月末実績)	(698)	(666)	(670)	(645)	(588)
保育利用者(B)	277	276	271	266	261
(3月末実績)	(265)	(268)	(281)	(267)	(259)
保育利用率(B/A)	40.1%	40.2%	40.2%	40.2%	40.4%
(3月末実績)	(38.0%)	(40.2%)	(41.9%)	(41.4%)	(44.05%)

◎平成27年度

年齢 (3月31日現在)	3歳未満児人口(A)内訳	保育利用者(B)内訳
0歳	224人	65人
1歳	242人	91人
2歳	232人	109人
計	698人	265人

◎平成29年3月現在

年齢 (3月31日現在)	3歳未満児人口(A)内訳	保育利用者(B)内訳
0歳	203人	49人
1歳	226人	108人
2歳	237人	111人
計	666人	268人

※平成29年度見直し

・平成29年度保育所利用数(平成29年4月1日現在)

0歳39人、1歳96人、2歳122人、3歳119人、4歳120人、5歳130人

平成29年度年齢各歳別人口(平成29年4月1日現在)

0歳203人、1歳226人、2歳237人、3歳218人、4歳210人、5歳224人

・年齢別保育所入所率

0歳： $39 \div 203 = 19.21\%$

1歳： $96 \div 226 = 42.48\%$

2歳： $122 \div 237 = 51.48\%$

3歳： $119 \div 218 = 54.59\%$

4歳： $120 \div 210 = 57.14\%$

5歳： $130 \div 224 = 58.04\%$

・平成30年度年齢各歳別人口推計

0歳219人、1歳223人、2歳219人、3歳209人、4歳208人、5歳205人

光陵ワンダーガーデンズ人口増加予測6歳未満児72人(市外からの転入者)

$72 \text{人} \div 6 \text{学年} = 12 \text{人}$ 各年齢に12人増

0歳231人、1歳235人、2歳231人、3歳221人、4歳220人、5歳217人

・平成31年度年齢各歳別人口推計

0歳214人、1歳217人、2歳215人、3歳207人、4歳202人、5歳208人

光陵ワンダーガーデンズ人口増加予測6歳未満児72人(市外からの転入者)

$72 \text{人} \div 6 \text{学年} = 12 \text{人}$ 各年齢に12人増

0歳226人、1歳229人、2歳227人、3歳219人、4歳214人、5歳220人

第4章 【子ども・子育て支援事業計画】

・平成30年度保育所入所数予測

0歳：19.21%×231人=44.38≒44人
 1歳：42.48%×235人=99.83≒100人
 2歳：51.48%×231人=118.92≒119人
 3歳：54.59%×221人=120.64≒121人
 4歳：57.14%×220人=125.71≒126人
 5歳：58.04%×217人=125.95≒126人

・平成31年度保育所入所数予測

0歳：19.21%×226人=43.41≒43人
 1歳：42.48%×229人=97.28≒97人
 2歳：51.48%×227人=116.86≒117人
 3歳：54.59%×219人=119.55≒120人
 4歳：57.14%×214人=122.28≒122人
 5歳：58.04%×220人=127.69≒128人

・保育利用率

平成30年度

3歳未満保育利用者（0歳～2歳）÷3歳未満児人口（0歳～2歳）
 = (44+100+119) ÷ (231+235+231) × 100% = 37.73≒37.7%

平成31年度

3歳未満保育利用者（0歳～2歳）÷3歳未満児人口（0歳～2歳）
 = (43+97+117) ÷ (226+229+227) × 100% = 37.68≒37.7%

◎平成30年3月現在

年齢 (3月31日現在)	3歳未満児人口(A)内訳	保育利用者(B)内訳
0歳	227人	53人
1歳	219人	105人
2歳	224人	123人
計	670人	281人

◎平成31年3月現在

年齢 (3月31日現在)	3歳未満児人口(A)内訳	保育利用者(B)内訳
0歳	194人	45人
1歳	225人	104人
2歳	226人	118人
計	645人	267人

◎令和2年3月現在

年齢 (3月31日現在)	3歳未満児人口(A)内訳	保育利用者(B)内訳
0歳	181人	46人
1歳	184人	102人
2歳	223人	111人
計	588人	259人

3. 地域子ども・子育て支援事業に係る量の見込みと確保の方策

(1) 時間外保育事業（延長保育事業）

【事業内容】
<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の就労形態の変化等に伴う保育ニーズの多様化への対応のため、認可保育所において通常の保育時間を延長して保育を行う事業です。 ・平成25年度現在、全3保育所（園）、認定こども園1箇所にて実施しています。 ・平成27年度創設の保育園1箇所でも延長保育を実施します。

【量の見込みと確保の内容】

（単位：人）

	平成 25年度 (実績)	平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	平成 31年度
①量の見込み		171	164	163	159	156
(3月末実績)	78	(227)	(281)	(178)	(288) (248)	(287) (257)
②確保の内容		171	164	163	159	156
(3月末実績)	78	(227)	(281)	(178)	(288) (248)	(287) (257)
過不足(②-①)		0	0	0	0	0
(3月末実績)	0	(0)	(0)	(0)	(0) (0)	(0) (0)

※網掛けは、当初計画書からの見直し箇所

量の確保方策	・2号、3号の認定者の増加と連動して利用者の増加が見込まれます。ニーズに対応した供給体制を整えます。
平成27年度実績 (平成28年3月現在)	・供給体制を整え、すべてのニーズに対応しました。
平成28年度実績 (平成29年3月末現在)	・今後もすべてのニーズに対応していきます。
平成29年度 見直し	・平成28年度において、10%以上の乖離があるため、計画の見直しを行います。 ・現在の利用者の増加等を踏まえ、見直しを行います。
量の確保方策 (見直し後)	・2号、3号の認定者の増加と連動して利用者の増加が見込まれます。ニーズに対応した供給体制を整えます。
平成29年度実績 (平成30年3月末現在)	・供給体制を整え、すべてのニーズに対応しました。
平成30年度実績 (平成31年3月末現在)	・供給体制を整え、すべてのニーズに対応しました。

令和元年度実績 (令和2年3月末現在)	・供給体制を整え、すべてのニーズに対応しました。
------------------------	--------------------------

※「①量の見込み」の平成25年度（実績）は、市内の私立保育園及び市外の保育所利用者は含んでいませんが、平成27年度以降は、すべての保育所（園）利用者の人数となっています。

◎平成27年度

施設名	量、確保の実績内訳
第2保育所	35人
認定こども園さくら幼児園	33人
宮田保育園	51人
福丸保育園	79人
なないろ保育園	29人
計	227人

※実人数

◎平成29年3月末現在

施設名	量、確保の実績内訳
第2保育所	43人
認定こども園さくら幼児園	34人
宮田保育園	54人
福丸保育園	96人
なないろ保育園	54人
計	281人

※実人数

※平成29年度見直し

平成28年度末市内保育所入所者数

$$3号認定+2号認定 = (49-8) + (219-25) + (361-40) = 556人$$

平成28年度末延長保育利用者 281人

平成28年度末延長保育事業利用割合

$$281人 \div 556人 \times 100\% = 50.54 \div 50.5\%$$

平成30年度市内保育所入所者数

$$3号認定+2号認定 = (44-5) + (219-20) + (373-41) = 570人$$

$$570人 \times 50.5\% = 287.9 \div 288人$$

平成31年度市内保育所入所者数

$$3号認定+2号認定 = ((43-5) + (214-16)) + (370-38) = 568人$$

第4章 【 子ども・子育て支援事業計画 】

$$568 \text{ 人} \times 50.5\% = 286.8 \approx 287 \text{ 人}$$

◎平成 30 年 3 月末現在

施設名	量、確保の実績内訳
第 2 保育所	50 人
認定こども園さくら幼児園	36 人
宮田保育園	7 人
福丸保育園	24 人
なないろ保育園	61 人
計	178 人

※実人数

◎平成 31 年 3 月末現在

施設名	量、確保の実績内訳
第 2 保育所	51 人
認定こども園さくら幼児園	43 人
宮田保育園	42 人
福丸保育園	62 人
なないろ保育園	50 人
計	248 人

※実人数

◎令和 2 年 3 月末現在

施設名	量、確保の実績内訳
第 2 保育所	—
認定こども園さくら幼児園	—
宮田保育園	60 人
福丸保育園	53 人
なないろ保育園	38 人
なないろ保育園 2	2 人
認定こども園宮若さくらこども園	104 人
計	257 人

※実人数

※第 2 保育所と認定こども園さくら幼児園は平成 31 年 3 月 31 日に閉園しました。

※なないろ保育園 2 と認定こども園宮若さくらこども園は平成 31 年 4 月 1 日に開園しました。

(2) 放課後児童健全育成事業（学童クラブ）

<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 保護者の勤務等の都合により、昼間家庭に保護者がいない児童を対象に、放課後に小学校等の空教室を利用して適切な遊び及び生活の場を与えて、その健全な育成を図ることを目的とした事業です。 平成29年度現在、5箇所で開催しています。運営については、宮若市社会福祉協議会に委託しています。

(単位：人)

学童名	定員	備考
<p>宮田南学童保育所</p> <p>(平成27年度実績)</p> <p>(平成29年3月末現在)</p> <p>(平成30年3月末現在)</p> <p>(平成31年3月末現在)</p> <p>(令和2年3月末現在)</p>	<p>40</p> <p>(45)</p> <p>(44)</p> <p>(44)</p> <p>(45)</p> <p>(45)</p> <p>(45)</p>	<p>見直し後</p>
<p>宮田北学童保育所</p> <p>(平成27年度実績)</p> <p>(平成29年3月末現在)</p> <p>(平成30年3月末現在)</p> <p>(平成31年3月末現在)</p> <p>(令和2年3月末現在)</p>	<p>40</p> <p>(80)</p> <p>(44)</p> <p>(80)</p> <p>(80)</p> <p>(80)</p> <p>(80)</p> <p>(80)</p>	<p>見直し後</p> <p>40人から80人に増員 (H28.4.1)</p>
<p>宮田学童保育所</p> <p>(平成27年度実績)</p> <p>(平成29年3月末現在)</p> <p>(平成30年3月末現在)</p> <p>(平成31年3月末現在)</p> <p>(令和2年3月末現在)</p>	<p>40</p> <p>(45)</p> <p>(44)</p> <p>(44)</p> <p>(45)</p> <p>(45)</p> <p>(45)</p>	<p>見直し後</p>
<p>宮田東学童保育所</p> <p>(平成27年度実績)</p> <p>(平成29年3月末現在)</p> <p>(平成30年3月末現在)</p> <p>(平成31年3月末現在)</p> <p>(令和2年3月末現在)</p>	<p>40</p> <p>(45)</p> <p>(44)</p> <p>(44)</p> <p>(45)</p> <p>(45)</p> <p>(45)</p>	<p>見直し後</p>

第4章 【子ども・子育て支援事業計画】

笠松学童保育所	20	
(平成27年度実績)	(22)	見直し後
(平成29年3月末現在)	(22)	
(平成30年3月末現在)	(-)	学校再編により廃止(H29.3.31)
(平成31年3月末現在)	(-)	
(令和2年3月末現在)	(-)	
宮若西学童保育所	40	
(平成27年度実績)	(120)	見直し後
(平成29年3月末現在)	(50)	
(平成30年3月末現在)	(80)	40人から80人に増員(H28.4.1)
(平成31年3月末現在)	(120)	学校再編により80人から120人に増員及
(令和2年3月末現在)	(120)	び若宮学童保育所から宮若西学童保育所
		へ名称変更(H29.4.1)
		旧若宮小学校跡地利用基本計画に伴う建
		て替え工事実施予定
合計	220	
(平成27年度実績)	(335)	見直し後
(平成29年3月末現在)	(248)	
(平成30年3月末現在)	(314)	
(平成31年3月末現在)	(335)	
(令和2年3月末現在)	(335)	

※網掛けは、当初計画書からの見直し箇所

【量の見込みと確保の内容】

(単位：人)

	平成 25年度 (実績)	平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	平成 31年度
①量の見込み		338	339	323	319	305
(3月末実績)	193	(202)	(228)	(215)	(266)	(257)
②確保の内容		250	290	315	315	315
(3月末実績)	220	(248)	(314)	(335)	(335)	(335)
過不足(②-①)		△88	△49	△8	△4	10
(3月末実績)	27	(46)	(86)	(120)	(69)	(78)

※網掛けは、当初計画書からの見直し箇所

<p>量の確保方策</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ニーズが高くなってきている状況です。長期休暇中のみの利用など様々なニーズに対応した供給体制を検討していきます。 ・平成27年度以降は児童福祉法の改正により、対象学年が6年生までになりますが、本市においては、受け入れ体制が整ったところから順次6年生までの受け入れを開始。各クラブ室の拡張に向けて協議を行っていきます。 ・平成27年度にすべての学童で5人増、平成28年度に若宮学童40人増、平成29年度に若宮学童以外で5人増を目標にして協議を行う予定です。
<p>平成27年度実績 (平成28年3月現在)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・児童福祉法の改正により、対象学年を6年生までに変更し、受け入れを行いました。 ・平成27年度に若宮学童10人増、その他の学童保育所は1割増の定員としました。平成28年度からの定員について、若宮学童30人増、宮田北学童40人増で協議を行いました。
<p>平成28年度実績 (平成29年3月末現在)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度より宮田北学童及び若宮学童の定員について、宮田北学童36人増(定員80人)、若宮学童30人増(定員80人)にそれぞれ変更しました。 ・平成29年度より小学校再編により、笠松学童は廃止し、若宮学童を宮若西学童に名称を変更しました。また、宮若西学童の定員を40人増(定員120人)に変更いたします。 ・平成28年度より、夏休みのみの利用に対応しました。 利用人数 19人
<p>平成29年度 見直し</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度において、10%以上の乖離があるため、計画の見直しを行います。 ・現在の利用人数や光陵ワンダーガーデンズ販売の開発による転入者の増加を踏まえ、見直しを行います。 ・平成30年度より宮田南学童保育所の利用定員を26人増(定員70人)に変更いたします。
<p>量の確保方策 (見直し後)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ニーズが高くなってきている状況です。長期休暇中のみの利用など様々なニーズに対応した供給体制を検討していきます。 ・平成27年度以降は児童福祉法の改正により、対象学年が6年生までになったことにより、本市においては、受け入れ体制が整ったところから順次6年生までの受け入れを開始しました。ニーズに対応した各クラブ室の拡張に向けて協議を行っていきます。

<p>平成29年度実績 (平成30年3月末現在)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度より宮田北学童及び若宮学童の定員について、宮田北学童36人増(定員80人)、若宮学童30人増(定員80人)にそれぞれ変更しました。 ・平成29年度より小学校再編により、笠松学童は廃止し、若宮学童を宮若西学童に名称を変更しました。また、宮若西学童の定員を40人増(定員120人)に変更しました。 ・平成28年度より、夏休みのみの利用に対応しました。 利用人数 18人
<p>量の確保方策 (平成30年11月 見直し後)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ニーズが高くなってきている状況です。長期休暇中のみの利用など様々なニーズに対応した供給体制を検討していきます。 ・平成27年度以降は児童福祉法の改正により、対象学年が6年生までになったことにより、本市においては、受け入れ体制が整ったところから順次6年生までの受け入れを開始しました。ニーズに対応した各クラブ室の拡張に向けて協議を行っていきます。 ・宮若西学童保育所について、旧若宮小学校跡地利用基本計画に基づき公共ゾーンにおいて宮若西学童保育所の建て替え工事を行う予定です。
<p>平成30年度実績 (平成31年3月末現在)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度より宮田北学童及び若宮学童の定員について、宮田北学童36人増(定員80人)、若宮学童30人増(定員80人)にそれぞれ変更しました。 ・平成29年度より小学校再編により、笠松学童は廃止し、若宮学童を宮若西学童に名称を変更しました。また、宮若西学童の定員を40人増(定員120人)に変更しました。 ・平成28年度より、夏休みのみの利用に対応しました。 利用人数 24人
<p>令和元年度実績 (令和2年3月末現在)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度より宮田北学童及び若宮学童の定員について、宮田北学童36人増(定員80人)、若宮学童30人増(定員80人)にそれぞれ変更しました。 ・平成29年度より小学校再編により、笠松学童は廃止し、若宮学童を宮若西学童に名称を変更しました。また、宮若西学童の定員を40人増(定員120人)に変更しました。 ・新型コロナウイルス感染拡大対策により、3月利用者が減少しました。 ・平成28年度より、夏休みのみの利用に対応しました。 利用人数 37人

※「①量の見込み」の平成25年度(実績)は、基本的に低学年を中心に受け入れていますが、平成27年度以降は、6年生までを対象とすることから、そのニーズを見込み数に反映しています。

◎平成27年度

施設名	量の実績内訳	確保の実績内訳
宮田南学童保育所	37人	44人
宮田北学童保育所	43人	44人
宮田学童保育所	25人	44人
宮田東学童保育所	34人	44人
笠松学童保育所	16人	22人
若宮学童保育所	47人	50人
計	202人	248人

◎平成29年3月末現在

施設名	量の実績内訳	確保の実績内訳
宮田南学童保育所	38人	44人
宮田北学童保育所	48人	80人
宮田学童保育所	22人	44人
宮田東学童保育所	39人	44人
笠松学童保育所	20人	22人
若宮学童保育所	61人	80人
計	228人	314人

※平成29年度見直し

・量の見込み

平成29年4月1日の小学生(6~11歳)の人数 1,429人

平成29年4月1日の学童保育所利用人数 256人(利用割合17.9%)

平成30年度の小学生(6~11歳)の推計人数 1,437人

平成31年度の小学生(6~11歳)の推計人数 1,383人

光陵ワンダーガーデンズ販売による宮田小学校区児童数増の見込み

小学生推計 48人

宮田学童保育所児童数増の見込み $48人 \times 17.9\% = 8.59 \div 9人$

平成30年度 $1,437人 \times 17.9\% = 257.2 \div 257人$

$257人 + 9人 = 266人$

平成31年度 $1,383人 \times 17.9\% = 247.5 \div 248人$

$248人 + 9人 = 257人$

第4章 【 子ども・子育て支援事業計画 】

◎平成30年3月末現在

施設名	量の実績内訳	確保の実績内訳
宮田南学童保育所	40人	45人
宮田北学童保育所	50人	80人
宮田学童保育所	17人	45人
宮田東学童保育所	29人	45人
宮若西学童保育所	79人	120人
計	215人	335人

◎平成31年3月末現在

施設名	量の実績内訳	確保の実績内訳
宮田南学童保育所	41人	45人
宮田北学童保育所	42人	80人
宮田学童保育所	28人	45人
宮田東学童保育所	39人	45人
宮若西学童保育所	70人	120人
計	220人	335人

◎令和2年3月末現在

施設名	量の実績内訳	確保の実績内訳
宮田南学童保育所	56人	45人
宮田北学童保育所	29人	80人
宮田学童保育所	23人	45人
宮田東学童保育所	23人	45人
宮若西学童保育所	74人	120人
計	205人	335人

(3) 子育て短期支援事業（ショートステイ）

<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者の疾病等の理由により子どもの養育が困難になった場合に、一定期間（一週間程度）児童福祉施設等において児童を預かる事業です。 ・平成25年度現在、市外2箇所の施設に委託し実施しています。
--

施設名	所在地	対象
鞍手乳児院	鞍手町大字新延 448-11	2歳未満
児童養護施設 報恩母の家	岡垣町海老津 3丁目 8-1	2歳～18歳未満

【量の見込みと確保の内容】

（単位：人日）

	平成25年度 （実績）	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
①量の見込み	0	0	0	0	0	0
（3月末実績）		(6)	(3)	(24)	(85)	(18)
②確保の内容	10	10	10	10	10	10
（3月末実績）		(10)	(10)	(10)	(10)	(10)
過不足（②－①）	10	10	10	10	10	10
（3月末実績）		(4)	(7)	(△14)	(△75)	(△8)

※網掛けは、当初計画書からの見直し箇所

量の確保方策	・平成25年度の利用及び平成27年度以降の量の見込みは算出されていませんが、緊急時に対応できるように現行通り実施していきます。
平成27年度実績 （平成28年3月現在）	・保護者の疾病や出産等の理由等、緊急時に対応できるよう実施しました。
平成28年度実績 （平成29年3月末現在）	・保護者の疾病や出産等の理由等、緊急時に対応できるよう10人日分を確保し、3人日利用されました。
平成29年度 見直し	・平成22年度から平成28年度における実績により量の見込みの変更をいたします。
量の確保方策 （見直し後）	・平成25年度の利用及び平成27年度以降の量の見込みは算出されていませんが、緊急時に対応できるように現行通り実施していきます。
平成29年度実績 （平成30年3月末現在）	・保護者の疾病や出産等の理由等、緊急時に対応できるよう10人日分を確保し、24人日利用されました。

第4章 【子ども・子育て支援事業計画】

平成30年度実績 (平成31年3月末現在)	・保護者の疾病や出産等の理由等、緊急時に対応できるよう10人日分を確保し、85人日利用されました。
令和元年度実績 (令和2年3月末現在)	・保護者の疾病や出産等の理由等、緊急時に対応できるよう10人日分を確保し、18人日利用されました。

※人日＝利用意向率×利用意向日数

◎平成27年度

施設名	量の実績内訳	確保の実績内訳	※利用人数実績 (H28.3月末現在)
鞍手乳児院	6日	5人	1人
報恩母の家	0日	5人	0人
計	6日	10人	1人

◎平成29年3月末現在

施設名	量の実績内訳	確保の実績内訳	※利用人数実績 (H29.3月末現在)
鞍手乳児院	3日	5人	1人
報恩母の家	0日	5人	0人
計	3日	10人	1人

※平成29年度見直し

平成22年度から平成28年度の間において、20日間の利用実績。

20日間÷6.5年間＝3.07≒3日

◎平成30年3月末現在

施設名	量の実績内訳	確保の実績内訳	※利用人数実績 (H30.3月末現在)
鞍手乳児院	8日	5人	2人
報恩母の家	16日	5人	1人
計	24日	10人	3人

◎平成31年3月末現在

施設名	量の実績内訳	確保の実績内訳	※利用人数実績 (H31.3月末現在)
鞍手乳児院	78日	5人	3人
報恩母の家	7日	5人	1人
計	85日	10人	4人

◎令和2年3月末現在

施設名	量の実績内訳	確保の実績内訳	※利用人数実績 (R2.3月末現在)
鞍手乳児院	17日	5人	3人
報恩母の家	1日	5人	1人
計	18日	10人	4人

(4) 地域子育て支援拠点事業

【事業内容】
<ul style="list-style-type: none"> ・子育て不安に対する相談や援助の実施、親子の交流の場の提供、講習会等の実施など、地域の子育て家庭への支援拠点となる取り組みを実施しています。 ・平成25年度現在、3箇所で開催しています。

施設名	開催場所	開設年月
子育て支援センターさくらんぼ	宮田東小学校横	平成21年4月
子育て支援センターたんぼぼ	図書館リコリス内	平成24年5月
子育て支援センターたけんこ	若宮幼稚園内	平成25年4月

【量の見込みと確保の内容】

(単位：人回)

	平成25年度 (実績)	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
①量の見込み (3月末実績)	4,578	3,252 (3,821)	3,238 (4,849)	3,177 (5,081)	3,115 (5,014) (4,665)	3,045 (4,940) (4,748)
②確保の内容 (3月末実績)	4,578	3,252 (3,821)	3,238 (4,849)	3,177 (5,081)	3,115 (5,014) (4,665)	3,045 (4,940) (4,748)
過不足(②-①) (3月末実績)	0	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)

※網掛けは、当初計画書からの見直し箇所

量の確保方策	<ul style="list-style-type: none"> ・現行通り実施していきます。 ・子育て支援センターのひろば利用については特に定員を設けていません。 ・ニーズに対応した供給体制を整えます。
平成27年度実績 (平成28年3月現在)	<ul style="list-style-type: none"> ・子育ての不安に対する相談や親子交流の場の提供等、子育て家庭への支援拠点となる取り組みを実施しました。
平成28年度実績 (平成29年3月末現在)	<ul style="list-style-type: none"> ・子育ての不安に対する相談や親子交流の場の提供等、子育て家庭への支援拠点となる取り組みを実施しました。
平成29年度 見直し	<ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度において、10%以上の乖離があるため、計画の見直しを行います。 ・現在の利用人数の増加等を踏まえ、見直しを行います。
量の確保方策 (見直し後)	<ul style="list-style-type: none"> ・現行通り実施していきます。 ・子育て支援センターのひろば利用については特に定員を設けていません。

	・ニーズに対応した供給体制を整えます。
平成29年度実績 (平成30年3月末現在)	・子育ての不安に対する相談や親子交流の場の提供等、子育て家庭への支援拠点となる取り組みを実施しました。
平成30年度実績 (平成31年3月末現在)	・子育ての不安に対する相談や親子交流の場の提供等、子育て家庭への支援拠点となる取り組みを実施しました。
令和元年度実績 (令和2年3月末現在)	・子育ての不安に対する相談や親子交流の場の提供等、子育て家庭への支援拠点となる取り組みを実施しました。

※人回＝利用意向率×利用意向回数

◎平成27年度

施設名	量、確保の実績内訳
子育て支援センターさくらんぼ	560人
子育て支援センターたんぼぼ	2,205人
子育て支援センターたけんこ	1,056人
計	3,821人

◎平成29年3月末現在

施設名	量、確保の実績内訳
子育て支援センターさくらんぼ	1,394人
子育て支援センターたんぼぼ	2,620人
子育て支援センターたけんこ	835人
計	4,849人

※平成29年度見直し

平成29年3月末現在就学前児童数(0~5歳児) 1,318人

平成29年3月末利用人数÷平成29年3月末就学前児童数

=4,849人÷1,318人

=3.68回≒3.7回/人

平成30年度利用人数推計

平成30年度就学前児童数推計(0~5歳児) 1,283人

光陵ワンダーガーデンズ(0~5歳児)人口増加予測 72人(市外からの転入者)

1,355人×3.7回/人=5,013.5≒5,014人

平成31年度利用人数推計

平成31年度就学前児童数推計(0~5歳児) 1,263人

第4章 【子ども・子育て支援事業計画】

光陵ワンダーガーデンズ(0~5歳児)人口増加予測 72人(市外からの転入者)
 $1,335 \text{人} \times 3.7 \text{回/人} = 4,939.5 \approx 4,940 \text{人}$

◎平成30年3月末現在

施設名	量、確保の実績内訳
子育て支援センターさくらんぼ	1,312人
子育て支援センターたんぼぼ	2,434人
子育て支援センターたけんこ	1,335人
計	5,081人

◎平成31年3月末現在

施設名	量、確保の実績内訳
子育て支援センターさくらんぼ	1,130人
子育て支援センターたんぼぼ	2,416人
子育て支援センターたけんこ	1,119人
計	4,665人

◎令和2年3月末現在

施設名	量、確保の実績内訳
子育て支援センターさくらんぼ	2,581人
子育て支援センターたんぼぼ	1,631人
子育て支援センターたけんこ	536人
計	4,748人

(5) 一時預かり事業

<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 普段、家庭において就学前児童を保育している保護者の病気時の対応や育児疲れ解消等を目的に一時的に保育を行います。 ・ 量の見込みは、「一時預かり事業（幼稚園における在園児を対象とした一時預かり〔預かり保育〕）」と「一時預かり事業（その他）」に分けて算出することとされています。
--

1) 一時預かり事業（幼稚園における在園児を対象とした一時預かり〔預かり保育〕）

<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 幼稚園在園児を対象とした一時預かり事業です。 ・ 預かり保育は、平成 25 年度現在、幼稚園 1 箇所、認定こども園 1 箇所で行っています。
--

施設名	備考
若宮幼稚園	預かり保育は週 1 回限度
さくら幼児園（宮田東幼稚園）	預かり保育は週 2 回限度

※網掛けは、当初計画書からの見直し箇所

【量の見込みと確保の内容】

(単位：人日)

	平成 25 年度 (実績)	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
①量の見込み	27	21,279	19,764	19,981	19,239	19,083
(3 月末実績)		(134)	(110)	(132)	(181)	(423)
1号認定による 利用	—	1,145	1,064	1,076	1,027	1,027
(3 月末実績)		(134)	(110)	(132)	(181)	(423)
2号認定による 利用	—	20,134	18,700	18,905	18,056	18,056
(3 月末実績)		(—)	(—)	(—)	(—)	(—)
②確保の内容	27	19,500	19,500	19,500	19,500	19,500
(3 月末実績)		(1,100)	(1,100)	(1,100)	(2,200)	(2,200)
		※公立	※公立	※公立	※公立	※公立
過不足 (②-①)	0	△1,779	△264	△481	261	417
(3 月末実績)		(966)	(990)	(968)	(2,019)	(1,777)

※網掛けは、当初計画書からの見直し箇所

<p>量の確保方策</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ニーズが高くなってきている状況です。 ・市外私立幼稚園の預かり保育制度によって、預かり保育のニーズを確保します。 ・公立幼稚園の預かり保育を拡充する予定は現在のところありませんが、今後、利用者からのニーズに応じて対応を検討していきます。 <p>(確保の内容：算出根拠)</p> <p>公立幼稚園：25人(1日あたり)×4週間×11ヶ月＝1,100人日</p> <p>私立幼稚園(市外)：80人(1日あたり)×230日＝18,400人日</p> <p style="text-align: right;">計 19,500人日</p>
<p>平成27年度実績 (平成28年3月現在)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・市内公立幼稚園在園児(若宮幼稚園、認定こども園さくら幼児園)に対し、週1回の利用を限度として実施しました。 ・平成28年度からの若宮幼稚園における預かり保育の利用について、週2回限度に変更する旨の協議を行いました。 <p>※量の見込みと確保の内容の実績については、近隣の私立幼稚園が子ども子育て支援新制度へ移行していないため、公立幼稚園のみの数字としています。</p>
<p>平成28年度実績 (平成29年3月末現在)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・市内公立幼稚園在園児(若宮幼稚園、認定こども園さくら幼児園)に対し、平成28年度から週2回の利用を限度として実施しました。(平成27年度までは週1回の利用を限度) <p>※量の見込みと確保の内容の実績については、近隣の私立幼稚園が子ども子育て支援新制度へ移行していないため、公立幼稚園のみの数字としています。</p>
<p>平成29年度 見直し</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度において、10%以上の乖離があるため、計画の見直しを行います。 ・平成28年度は新制度に移行した私立幼稚園へ通園する児童がいないため、また、今後も新制度へ移行した私立幼稚園へ通園する児童はほぼ見込まれないことから、市内公立幼稚園における利用者数とします。(2号認定の利用見込みなし) <p>(確保の内容：算出根拠)</p> <p>公立幼稚園：25人(1日あたり)×2日×4週間×11ヶ月＝2,200人日</p> <p>参考：平成28年度私立幼稚園利用者数(延べ数)</p> <p style="padding-left: 40px;">鞍手幼稚園 2,566人、西徳寺幼稚園 470人</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成30年4月に宮若東中学校区の3歳児教育を開始しますが、実施するさくら幼児園にて平成28年度において預かり保育の需要がなかったため、利用がないものとして計上しています。 ・平成31年4月に民間の認定こども園が開園しますが、一時預かり事業については実施が未確定であるため、現段階では含んでいません。
<p>量の確保方策 (見直し後)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ニーズが高くなってきている状況です。 ・平成28年度は新制度に移行した私立幼稚園へ通園する児童がいないことと、今後も新制度へ移行した私立幼稚園へ通園する児童はほぼ見込まれな

	<p>いことから、市内公立幼稚園における利用者数とします。(2号認定の利用見込みなし)</p> <p>(確保の内容：算出根拠)</p> <p>公立幼稚園：25人(1日あたり)×2日×4週間×11ヶ月＝2,200人日</p> <p>参考：平成28年度私立幼稚園利用者数(延べ数)</p> <p>鞍手幼稚園 2,566人、西徳寺幼稚園 470人</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成30年4月に宮若東中学校区の3歳児教育を開始しますが、実施するさくら幼児園にて平成28年度において預かり保育の需要がなかったため、利用がないものとして計上しています。 平成31年4月に民間の認定こども園が開園しますが、一時預かり事業については実施が未確定であるため、現段階では含んでいません。
<p>平成29年度実績 (平成30年3月末現在)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 市内公立幼稚園在園児(若宮幼稚園、認定こども園さくら幼児園)に対し、平成28年度から週2回の利用を限度として実施しました。 <p>※量の見込みと確保の内容の実績については、近隣の私立幼稚園が子ども・子育て支援新制度へ移行していないため、公立幼稚園のみの数字としています。</p> <p>※平成30年3月末現在、新制度に移行した私立幼稚園等に通園している児童のうち、一時預かり事業を利用した児童は1人で、平成29年4月～平成30年3月末までに平日148日、長期休業中31日、休日で1日の利用がありました。</p>
<p>平成30年度実績 (平成31年3月末現在)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 市内公立幼稚園在園児(若宮幼稚園、認定こども園さくら幼児園)に対し、平成28年度から週2回の利用を限度として実施しました。 <p>※量の見込みと確保の内容の実績については、近隣の私立幼稚園が子ども・子育て支援新制度へ移行していないため、公立幼稚園のみの数字としています。</p> <p>※平成31年3月末現在、新制度に移行した私立幼稚園等に通園している児童のうち、一時預かり事業を利用した児童はいません。</p>
<p>令和元年度実績 (令和2年3月末現在)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 市内公立幼稚園在園児(若宮幼稚園)に対し、平成28年度から週2回の利用を限度として実施しました。 認定こども園さくら幼児園は、平成31年3月31日に閉園しました。 令和2年度からの若宮幼稚園における預かり保育の利用について、週5回限度に変更する旨の協議を行い、実施する予定です。 <p>※量の見込みと確保の内容の実績については、近隣の私立幼稚園が子ども・子育て支援新制度へ移行していないため、公立幼稚園のみの数字としています。</p> <p>※令和2年3月末現在、新制度に移行した私立幼稚園等に通園している児童のうち、一時預かり事業を利用した児童は延べ1,580人で、平成31年4月～令和2年3月末までに平日1,398日、長期休業中153日、休日29日の利用がありました。</p>

※「①量の見込み」の平成25年度(実績)は、市内の公立幼稚園のみの実績値で市外の幼稚園利用者は含んでいません。

第4章 【子ども・子育て支援事業計画】

◎平成27年度

施設名	量の実績内訳	確保の実績内訳
宮田南幼稚園	0人	0人
宮田北幼稚園	0人	0人
笠松幼稚園	0人	0人
若宮幼稚園	119人	119人
認定こども園さくら幼児園	15人	15人
計	134人	134人

※延べ人数

◎平成29年3月末現在

施設名	量の実績内訳	確保の実績内訳
宮田南幼稚園	0人	0人
宮田北幼稚園	0人	0人
若宮幼稚園	110人	110人
認定こども園さくら幼児園	0人	0人
計	110人	110人

※延べ人数

※平成29年度見直し

平成27年度末一時預かり実績（延べ） 134人

平成27年度末市立幼稚園入園者数 178人

平成28年度末一時預かり実績（延べ） 110人

平成28年度末市立幼稚園入園者数 167人

【平成27年度から28年度の利用増加率】

$(110人 \div 167人) \div (134人 \div 178人) \doteq 0.875$ (利用率減)

・平成30年度量の見込み

$(110人 \div 167人) \times 0.875 \times 168人$ (1号認定の量の見込み数) $\doteq 96.8 \doteq 97人$

・平成31年度量の見込み

$(110人 \div 167人) \times 0.875 \times 167人$ (1号認定の量の見込み数) $\doteq 96.2 \doteq 96人$

・確保の内容

公立幼稚園 25人/日 $\times 2日 \times 4週間 \times 11ヶ月 = 2,200人$

◎平成30年3月末現在

施設名	量の実績内訳	確保の実績内訳
宮田南幼稚園	0人	0人
宮田北幼稚園	0人	0人
若宮幼稚園	132人	132人
認定こども園さくら幼児園	0人	0人
計	132人	132人

※延べ人数

◎平成31年3月末現在

施設名	量の実績内訳	確保の実績内訳
宮田南幼稚園	0人	0人
宮田北幼稚園	0人	0人
若宮幼稚園	168人	168人
認定こども園さくら幼児園	13人	13人
計	181人	181人

※延べ人数

◎令和2年3月末現在

施設名	量の実績内訳	確保の実績内訳
宮田南幼稚園	0人	0人
宮田北幼稚園	0人	0人
若宮幼稚園	423人	423人
認定こども園さくら幼児園	—	—
認定こども園宮若さくらこども園	371人	371人
計	794人	794人

※延べ人数

※認定こども園さくら幼児園は、平成31年3月31日に閉園しました。

※平成31年4月1日、認定こども園宮若さくらこども園（私立）が開園しました。

2) 一時預かり事業（その他）

【事業内容】
<ul style="list-style-type: none"> ・就学前児童全般を対象とした保育所等での一時預かり、子育て援助活動支援事業（ファミリー・サポート・センター）での一時預かり、子育て短期支援事業（トワイライトステイ）などによる一時預かり事業です。 ・保育所等での一時預かりは、平成26年度現在、市内の保育所1箇所、支援センター2箇所を実施しています。

○一時預かり事業 （単位：人）

施設名	定員	備考
第2保育所	5	
子育て支援センターさくらんぼ	5	
子育て支援センターたけんこ	5	

○子育て短期支援事業（トワイライトステイ）

施設名	所在地	対象
鞍手乳児院	鞍手町大字新延 448-11	2歳未満
児童養護施設 報恩母の家	岡垣町海老津 3丁目 8-1	2歳～18歳未満

【量の見込みと確保の内容】 （単位：人日）

	平成25年度 （実績）	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
①量の見込み						
（3月末実績）	1,121	7,661 (1,450)	7,410 (1,752)	7,360 (1,773)	7,164 (2,115) (1,694)	7,044 (2,084) (1,624)
②確保の内容						
（3月末実績）	1,131	5,160 (4,165)	5,160 (4,155)	5,160 (2,695)	5,160 (2,700) (2,690)	5,160 (2,700) (2,650)
一時預かり事業 （在園児対象型を除く）	1,121	5,150 (4,155)	5,150 (4,145)	5,150 (2,685)	5,150 (2,690) (2,680)	5,150 (2,690) (2,640)
子育て援助活動支援事業 （ファミリー・サポート・センター）	—	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0) (変更なし)	0 (0) (変更なし)
子育て短期支援事業 （トワイライトステイ）	10	10 (10)	10 (10)	10 (10)	10 (10) (変更なし)	10 (10) (変更なし)

過不足 (②-①)		△2,501	△2,250	△2,200	△2,004	△1,884
(3月末実績)	10	(2,715)	(2,403)	(922)	(585) (996)	(616) (1,026)
※網掛けは、当初計画書からの見直し箇所						
量の確保方策	<ul style="list-style-type: none"> ・ニーズが高くなってきている状況です。ニーズに対応した供給体制を整えます。 (確保の内容 算出根拠：一時預かり事業) 第2保育所：5人(1日あたり)×293日=1,465人 さくらんぼ：5人(1日あたり)×293日=1,465人 たけんこ：10人(1日あたり)×222日=2,220人 計 5,150人 ・平成25年のニーズ調査時は、待機児童が発生していたため、平成27年度以降の量の見込みが多く算出されていると推測されます。平成27年の保育所の新規開設、定員増により、一時預かりの量の見込みは減少すると見込まれます。 					
平成27年度実績 (平成28年3月現在)	<ul style="list-style-type: none"> ・一時預かり事業については、公立保育所1箇所、子育て支援センター2箇所にて実施しました。 ※保育所等に待機児童が発生している状況においては、定員を超える申し込みがあるため、実績数よりも潜在的な需要があると考えられます。 ・子育て短期支援事業(トワイライトステイ)の利用はありませんでした。 					
平成28年度実績 (平成29年3月末現在)	<ul style="list-style-type: none"> ・一時預かり事業については、公立保育所1箇所、子育て支援センター2箇所にて実施しました。 ・保育所等に待機児童が発生しているため、下半期以降、一時預かり事業の需要が大幅に増加しており、申し込み日には予約で埋まってしまい、リフレッシュ時の利用に支障が出ています。 ・子育て支援センターたけんこにおいて、平成29年度より1日のお預かりを開始し、保護者ニーズに対応いたします。 ・子育て短期支援事業(トワイライトステイ)については、緊急時に対応できるよう10人日分を確保し、2人日利用されました。 					
平成29年度 見直し	<ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度の一時預かり事業において、10%以上の乖離があるため、計画の見直しを行います。 ・子育て支援センターたけんこにおいて、平成29年度より1日のお預かりを開始したことにより、利用者の増加が見込まれます。 					
量の確保方策 (見直し後)	<ul style="list-style-type: none"> ・ニーズが高くなってきている状況です。ニーズに対応した供給体制を整えます。 (確保の内容 算出根拠：一時預かり事業) H27~H29 第2保育所：5人(1日あたり)×293日=1,465人 さくらんぼ：5人(1日あたり)×293日=1,465人 たけんこ：10人(1日あたり)×222日=2,220人 計 5,150人 (確保の内容 算出根拠：一時預かり事業) H30 さくらんぼ：5人(1日あたり)×293日=1,465人 たけんこ：5人(1日あたり)×245日=1,225人 計 2,690人 					

第4章 【子ども・子育て支援事業計画】

	<p>(確保の内容 算出根拠：一時預かり事業) H31 さくらんぼ：5人(1日あたり)×294日=1,470人 たけんこ：5人(1日あたり)×244日=1,220人 } 計 2,690人</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度より第2保育所において、一時預かり事業は実施していません。 ・平成25年のニーズ調査時は、待機児童が発生していたため、平成27年度以降の量の見込みが多く算出されていると推測されます。平成27年の保育所の新規開設により、一時預かりの量の見込みは減少すると見込まれます。
平成29年度実績 (平成30年3月末現在)	<ul style="list-style-type: none"> ・一時預かり事業については、子育て支援センター2箇所にて実施しました。 ・平成29年度より子育て支援センターたけんこにおいて、1日のお預かりを開始し、保護者ニーズに対応いたしました。 ・子育て短期支援事業(トワイライトステイ)については、緊急時に対応できるよう10人日分を確保しておりましたが、利用はありませんでした。
平成30年度実績 (平成31年3月末現在)	<ul style="list-style-type: none"> ・一時預かり事業については、子育て支援センター2箇所にて実施しました。 ・平成29年度より子育て支援センターたけんこにおいて、1日のお預かりを開始し、保護者ニーズに対応いたしました。 ・子育て短期支援事業(トワイライトステイ)については、緊急時に対応できるよう10人日分を確保しておりましたが、利用はありませんでした。
令和元年度実績 (令和2年3月末現在)	<ul style="list-style-type: none"> ・一時預かり事業については、子育て支援センター2箇所にて実施しました。 ・平成29年度より子育て支援センターたけんこにおいて、1日のお預かりを開始し、保護者ニーズに対応いたしました。 ・子育て短期支援事業(トワイライトステイ)については、緊急時に対応できるよう10人日分を確保しておりましたが、利用はありませんでした。

◎平成27年度

施設名	量の実績内訳	確保の実績内訳
第2保育所	116人	1,470人
子育て支援センターさくらんぼ	950人	1,470人
子育て支援センターたけんこ	384人	1,215人
計	1,450人	4,155人

※確保の内容(年間利用可能人数)

一時預かり事業

第2保育所、子育て支援センターさくらんぼ(年間開所日数：294日)

子育て支援センターたけんこ(年間開所日数：243日)

$(294日 \times 5人/1日 \times 2ヶ所) + (243日 \times 5人/1日 \times 1ヶ所) = 4,155人$

子育て短期支援事業(トワイライトステイ)

鞍手乳児院 5人 報恩母の家 5人 計10人

◎平成29年3月末現在

施設名	量の実績内訳	確保の実績内訳
第2保育所	5人	1,465人
子育て支援センターさくらんぼ	1,094人	1,465人
子育て支援センターたけんこ	651人	1,215人
計	1,750人	4,145人

※確保の内容（年間利用可能人数）

一時預かり事業

第2保育所、子育て支援センターさくらんぼ（年間開所日数：293日）

子育て支援センターたけんこ（年間開所日数：243日）

$(293日 \times 5人/1日 \times 2ヶ所) + (243日 \times 5人/1日 \times 1ヶ所) = 4,145人$

子育て短期支援事業（トワイライトステイ）

鞍手乳児院 5人 報恩母の家 5人 計10人

量の見込み 2人

※平成29年度見直し

・確保の内容（年間利用可能人数）

平成30年度

子育て支援センターさくらんぼ（年間開所日数：293日）

子育て支援センターたけんこ（年間開所日数：245日）

$(293日 \times 5人/1日 \times 1ヶ所) + (245日 \times 5人/1日 \times 1ヶ所) = 2,690人$

平成31年度

子育て支援センターさくらんぼ（年間開所日数：294日）

子育て支援センターたけんこ（年間開所日数：244日）

$(294日 \times 5人/1日 \times 1ヶ所) + (244日 \times 5人/1日 \times 1ヶ所) = 2,690人$

※第2保育所については、受け入れを行っておりません。

・量の内容

平成27年度から平成28年度までの一時預かり事業利用者増加率

$1,750人 \div 1,450人 = 1.206 \approx 1.2$

平成29年3月末現在就学前児童数（0～5歳児） 1,318人

平成29年3月末利用人数 1,750人

平成29年3月末利用人数 ÷ 平成29年3月末就学前児童数

$= 1,750人 \div 1,318人 = 1.33 \approx 1.3$ 回/人

第4章 【子ども・子育て支援事業計画】

平成30年度利用人数推計

平成30年度就学前児童数推計（0～5歳児）1,283人

光陵ワンダーガーデンズ（0～5歳児）人口増加予測 72人

$$1,355人 \times 1.3回/人 \times 1.2倍 = 2,113.8 \approx 2,114人$$

平成31年度利用人数推計

平成31年度就学前児童数推計（0～5歳児）1,263人

光陵ワンダーガーデンズ（0～5歳児）人口増加予測 72人

$$1,335人 \times 1.3回/人 \times 1.2倍 = 2,082.6 \approx 2,083人$$

・子育て短期支援事業（トワイライトステイ）

平成30年、平成31年度量の見込み 1人

◎平成30年3月末現在

施設名	量の実績内訳	確保の実績内訳
第2保育所	0人	0人
子育て支援センターさくらんぼ	988人	1,465人
子育て支援センターたけんこ	785人	1,220人
計	1,773人	2,685人

※確保の内容（年間利用可能人数）

一時預かり事業

子育て支援センターさくらんぼ（年間開所日数：293日）

子育て支援センターたけんこ（年間開所日数：244日）

$$(293日 \times 5人/1日 \times 1ヶ所) + (244日 \times 5人/1日 \times 1ヶ所) = 2,685人$$

子育て短期支援事業（トワイライトステイ）確保の内容

鞍手乳児院 5人 報恩母の家 5人 計10人

◎平成31年3月末現在

施設名	量の実績内訳	確保の実績内訳
第2保育所	0人	0人
子育て支援センターさくらんぼ	979人	1,460人
子育て支援センターたけんこ	715人	1,220人
計	1,694人	2,680人

※確保の内容（年間利用可能人数）

一時預かり事業

子育て支援センターさくらんぼ（4月～3月開所日数：292日）

子育て支援センターたけんこ（4月～3月開所日数：244日）

$(292 \text{ 日} \times 5 \text{ 人} / 1 \text{ 日} \times 1 \text{ ヶ所}) + (244 \text{ 日} \times 5 \text{ 人} / 1 \text{ 日} \times 1 \text{ ヶ所}) = 2,680 \text{ 人}$

子育て短期支援事業（トワイライトステイ）確保の内容

鞍手乳児院 5人 報恩母の家 5人 計10人

◎令和2年3月末現在

施設名	量の実績内訳	確保の実績内訳
第2保育所	—	—
子育て支援センターさくらんぼ	948人	1,440人
子育て支援センターたけんこ	676人	1,200人
計	1,624人	2,640人

※第2保育所は、平成31年3月31日に閉園しました。

※確保の内容（年間利用可能人数）

一時預かり事業

子育て支援センターさくらんぼ（4月～3月開所日数：288日）

子育て支援センターたけんこ（4月～3月開所日数：240日）

$(288 \text{ 日} \times 5 \text{ 人} / 1 \text{ 日} \times 1 \text{ ヶ所}) + (240 \text{ 日} \times 5 \text{ 人} / 1 \text{ 日} \times 1 \text{ ヶ所}) = 2,640 \text{ 人}$

子育て短期支援事業（トワイライトステイ）確保の内容

鞍手乳児院 5人 報恩母の家 5人 計10人

(6) 病児保育事業

【事業内容】
<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の就労等の理由により、子どもが病気の際、自宅での保育が困難な場合に、保育所、病院等において保育する事業です。 ・平成25年度現在、未実施となっています。

【量の見込みと確保の内容】

(単位：人日)

	平成25年度 (実績)	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
①量の見込み	0	492	473	471	458	451
(3月末実績)		(0)	(46)	(74)	(57) (62)	(55) (40)
②確保の内容	0	0	0	0	0	451
(3月末実績)		(0)	(586)	(586)	(586) (584)	(588) (580)
過不足(②-①)	0	△492	△473	△471	△458	0
(3月末実績)		(0)	(540)	(512)	(529) (522)	(533) (540)
※網掛けは、当初計画書からの見直し箇所						
量の確保方策	・近隣市町村と連携し、早期実施に向けて調整を進めます。					
平成27年度実績 (平成28年3月現在)	<ul style="list-style-type: none"> ・平成27年度は、実施していませんが、市内での実施を目指し、保育所等での実施が可能かどうかアンケート調査を行いました。 ・平成28年度より鞍手乳児院(メリーハウス)において、2市2町(直方市・宮若市・鞍手町・小竹町)共同で事業を実施することを協議しました。 					
平成28年度実績 (平成29年3月末現在)	<ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度より鞍手乳児院(メリーハウス)において、2市2町(直方市・宮若市・鞍手町・小竹町)共同で事業を実施しました。 ・ニーズが高くなってきている状況です。全てのニーズに対応しました。 ※平成28年度からの事業開始にあたり、広報やホームページに加え、市内小学生、幼稚園児、保育所入所児の保護者へチラシを配布しました。					
平成29年度 見直し	<ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度において、10%以上の乖離があるため、計画の見直しを行います。 ・利用者の増加が見込まれます。 					
量の確保方策 (見直し後)	・近隣市町村と連携し、早期実施に向けて調整を進めます。					

平成 29 年度実績 (平成 30 年 3 月末現在)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 鞍手乳児院（メリーハウス）において、2 市 2 町（直方市・宮若市・鞍手町・小竹町）共同で事業を実施しました。 ・ ニーズが高くなってきている状況です。全てのニーズに対応しました。 ・ 広報やホームページに加え、市内小学生、幼稚園児、保育所入所児の保護者へチラシを配布しました。
平成 30 年度実績 (平成 31 年 3 月末現在)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 鞍手乳児院（メリーハウス）において、2 市 2 町（直方市・宮若市・鞍手町・小竹町）共同で事業を実施しました。 ・ ニーズが高くなってきている状況です。全てのニーズに対応しました。 ・ 広報やホームページに加え、学童入所児、保育所入所児の保護者へチラシを配布しました。
令和元年度実績 (令和 2 年 3 月末現在)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 鞍手乳児院（メリーハウス）において、2 市 2 町（直方市・宮若市・鞍手町・小竹町）共同で事業を実施しました。 ・ ニーズが高くなってきている状況です。全てのニーズに対応しました。 ・ 広報やホームページに加え、学童入所児、保育所入所児の保護者へチラシを配布しました。

※確保の内容（平成 29 年 3 月末時点）

定員 9 人/日×1/4（2 市 2 町）=2.25≒2 人/日

2 人/日×293 日（4～3 月開所日数）=586 人

※平成 29 年度見直し

確保の内容

定員 9 人/日×1/4（2 市 2 町）=2.25≒2 人/日

平成 30 年度 2 人/日×293 日（4～3 月開所日数）=586 人

平成 31 年度 2 人/日×294 日（4～3 月開所日数）=588 人

量の見込み

平成 28 年度 5～7 月 市内利用人数 19 人（平成 28 年 4 月は周知期間）

平成 29 年度 5～7 月 市内利用人数 23 人

利用人数増加率 23 人÷19 人=1.21≒1.2

平成 29 年 3 月末利用者数÷平成 29 年 3 月末就学前人口（0～11 歳児）

=46 人÷2,747 人×100%=1.675≒1.67%

平成 30 年度利用人数推計

平成 30 年度就学前児童数推計（0～11 歳児）2,720 人

光陵ワンダーガーデンズ（0～11 歳児）人口増加予測 100 人（市外小学生 28 人+市外 6 歳未満 72 人）

2,820 人×1.67%×1.2 倍=56.5≒57 人

平成 31 年度利用人数推計

平成 31 年度就学前児童数推計（0～11 歳児）2,646 人

第4章 【子ども・子育て支援事業計画】

光陵ワンダーガーデンズ(0~11歳児)人口増加予測 100人(市外小学生28人+市外6歳未満72人)

$$2,746 \text{ 人} \times 1.67\% \times 1.2 \text{ 倍} = 55.0 \div 55 \text{ 人}$$

※確保の内容(平成30年3月末時点)

$$\text{定員 } 9 \text{ 人/日} \times 1/4 \text{ (2市2町)} = 2.25 \div 2 \text{ 人/日}$$

$$2 \text{ 人/日} \times 293 \text{ 日 (4~3月開所日数)} = 586 \text{ 人}$$

※確保の内容(平成31年3月末時点)

$$\text{定員 } 9 \text{ 人/日} \times 1/4 \text{ (2市2町)} = 2.25 \div 2 \text{ 人/日}$$

$$2 \text{ 人/日} \times 292 \text{ 日 (4~3月開所日数)} = 584 \text{ 人}$$

※確保の内容(令和2年3月末時点)

$$\text{定員 } 9 \text{ 人/日} \times 1/4 \text{ (2市2町)} = 2.25 \div 2 \text{ 人/日}$$

$$2 \text{ 人/日} \times 290 \text{ 日 (4~3月開所日数)} = 580 \text{ 人}$$

(7) 子育て援助活動支援事業（ファミリー・サポート・センター）〔就学児〕

<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育ての支援を受けたい人と行いたい人が会員登録し、子育てについての助け合いを行う事業です。 ・子育て援助活動支援事業（ファミリー・サポート・センター）の量の見込みについては、就学前児童（0～5歳）分は、前述の「一時預かり事業」として見込み、就学児（6～11歳）分は別途見込むこととされていることから、ここでは「就学児分」を整理しています。 ・市内にファミリー・サポート・センターはありません。

【量の見込みと確保の内容】

（単位：人日）

	平成 25年度 (実績)	平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	平成 31年度
①量の見込み (3月末実績)	0	79 (0)	79 (0)	76 (0)	75 (0)	72 (0)
②確保の内容 (3月末実績)	0	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
過不足(②-①) (3月末実績)	0	△79 (0)	△79 (0)	△76 (0)	△75 (0)	△72 (0)
量の確保方策	・実施の予定はありませんが、他施策での対応が可能かどうか検討します。					
平成27年度実績 (平成28年3月現在)	・平成27年度は実施していません。					
平成28年度実績 (平成29年3月末現在)	・平成28年度は実施していません。					
平成29年度 見直し	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も実施予定はありません。 ・就学前児童及び就学児については、子育て短期支援事業(ショートステイ・トワイライトステイ)により対応可能であると整理しました。 ・就学前の乳幼児については、子育て支援センターで対応します。 					
量の確保方策 (見直し後)	・実施の予定はありませんが、他施策での対応が可能かどうか検討します。					
平成29年度実績 (平成30年3月末現在)	・平成29年度は実施していません。					
平成30年度実績 (平成31年3月末現在)	・平成30年度は実施していません。					
令和元年度実績 (令和2年3月末現在)	・令和元年度は実施していません。					

(8) 実費徴収に係る補足給付を行う事業【新設】

【事業内容】

- ・保護者の世帯所得の状況等を勘案して、特定教育・保育施設等に対して保護者が支払うべき日用品、文房具その他の教育・保育に必要な物品の購入に要する費用又は行事への参加に要する費用等を助成する事業です。今後は、必要に応じて事業の実施を検討していきます。

平成27年度から令和元年度まで実施していません。

(9) 多様な主体が本制度に参入することを促進するための事業【新設】

【事業内容】

- ・特定教育・保育施設等への民間事業者の参入の促進に関する調査研究その他多様な事業者の能力を活用した特定教育・保育施設等の設置又は運営を促進するための事業です。今後は、必要に応じて事業の実施を検討していきます。

平成27年度から令和元年度まで実施していません。

(10) 利用者支援事業【新設】

【事業内容】

- 子どもや保護者が、教育・保育施設や地域子育て支援拠点事業等の子育てサービスの中から適切なものを選択し円滑に利用できるよう、身近な場所で情報提供や相談対応等の支援を行う事業です。

【量の見込みと確保の内容】

(単位：箇所)

	平成 25年度 (実績)	平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	平成 31年度
①量の見込み	—	—	—	—	—	—
(3月末実績)		(0)	(0)	(0)	(1)	(1)
②確保の内容	0	0	0	0	0	0
(3月末実績)		(0)	(0)	(0)	(1)	(1)
過不足(②-①)	—	—	—	—	—	—
(3月末実績)		(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
※網掛けは、当初計画書からの見直し箇所						
量の確保方策	・市役所窓口及び子育て支援センターで対応可能であるため、実施予定はありません。					
平成27年度実績 (平成28年3月現在)	・平成27年度は実施していません。					
平成28年度実績 (平成29年3月末現在)	・平成29年3月末現在において、実施していません。					
平成29年度 見直し	<ul style="list-style-type: none"> 平成30年度より保健センターパレットにおいて母子保健型の利用者支援事業を実施する予定です。 妊娠期から子育て期にわたるまでの母子保健や育児に関する様々な悩み等に対応するため、保健師などが専門的な見地から相談支援等を行い、妊娠期から子育て期にわたるまでの切れ目のない支援体制を整えます。 					
量の確保方策 (見直し後)	<ul style="list-style-type: none"> 平成30年度より保健センターパレットにおいて母子保健型の利用者支援事業を実施する予定です。 妊娠期から子育て期にわたるまでの母子保健や育児に関する様々な悩み等に対応するため、保健師などが専門的な見地から相談支援等を行い、妊娠期から子育て期にわたるまでの切れ目のない支援体制を整えます。 					

第4章 【 子ども・子育て支援事業計画 】

<p>平成 29 年度実績 (平成 30 年 3 月末現在)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 30 年 3 月末現在において、実施していません。平成 30 年度より保健センターパレットにおいて、母子保健型の利用者支援事業を実施する予定です。
<p>平成 30 年度実績 (平成 31 年 3 月末現在)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 30 年 4 月より保健センターパレットにおいて、母子保健型の利用者支援事業を実施しました。 ・母子手帳交付時全員に支援プランを渡し、支援の必要なケースについては家庭支援票を作成しています。平成 31 年 3 月末現在 178 名に母子手帳交付を行い、38 名の家庭支援票を作成しました。
<p>令和元年度実績 (令和 2 年 3 月末現在)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 30 年 4 月より保健センターパレットにおいて、母子保健型の利用者支援事業を実施しました。 ・母子手帳交付時全員に支援プランを渡し、支援の必要なケースについては家庭支援票を作成しています。令和 2 年 3 月末現在 200 名に母子手帳交付を行い、40 名の家庭支援票を作成しました。

※新設の事業であるため、ニーズ調査では意向を聴取していません。

(11) 妊婦健康診査

<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 本市に住所を有する妊婦を対象に、妊婦健康診査補助券を交付し、母子の妊娠経過などの確認のため、受診について勧奨しています。 妊娠期間中 14 回分の健診費用の助成を行い、妊婦健診の受診を促進しています。

【量の見込みと確保の内容】

(単位：人)

	平成 25 年度 (実績)	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
①量の見込み	384	390	390	390	390	390
(3 月末実績)	(247)	(208)	(207)	(359)	(315)	(310)
②確保の内容	384	390	390	390	390	390
(3 月末実績)	(247)	(208)	(207)	(359)	(315)	(310)
過不足 (②-①)	0	0	0	0	0	0
(3 月末実績)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)

※網掛けは、当初計画書からの見直し箇所

量の確保方策	<ul style="list-style-type: none"> 現行通り実施していきます。 ニーズに対してはすべて対応していきます。
平成 27 年度実績 (平成 28 年 3 月現在)	<ul style="list-style-type: none"> ニーズ全てに対応しました。
平成 28 年度実績 (平成 29 年 3 月末現在)	<ul style="list-style-type: none"> ニーズ全てに対応しました。
平成 29 年度 見直し	<ul style="list-style-type: none"> 平成 28 年度において、10%以上の乖離があるため、計画の見直しを行います。 平成 30・31 年度の量の見込みについて、光陵ワンダーガーデンズ販売による人口増加を踏まえ人数の見直しを行いました。
量の確保方策 (見直し後)	<ul style="list-style-type: none"> 現行通り実施していきます。 ニーズに対してはすべて対応していきます。
平成 29 年度実績 (平成 30 年 3 月末現在)	<ul style="list-style-type: none"> ニーズ全てに対応しました。現行通り実施していきます。
平成 30 年度実績 (平成 31 年 3 月末現在)	<ul style="list-style-type: none"> ニーズ全てに対応しました。現行通り実施していきます。
令和元年度実績 (令和 2 年 3 月末現在)	<ul style="list-style-type: none"> ニーズ全てに対応しました。現行通り実施していきます。

第4章 【子ども・子育て支援事業計画】

※平成25年度、平成27年度の実績について、改めて確認したところ、妊婦検診の1回目と2回目の受診者の延べ人数となっておりますので、妊婦検診の1回目から14回目の受診者の実人数に変更しています。

◎平成27年度

検査内容	量、確保の実績内訳
妊娠初期検査（1回分）	208人
基本健診（8回分）	1,313人
基本+超音波+貧血+血糖検査（1回分）	195人
基本+超音波検査（1回分）	199人
基本+貧血検査（1回分）	201人
基本+GBS検査（1回分）	203人
基本+クラミジア検査（1回分）	202人
計	2,521人

※平成27年度において、妊娠期間中に1回目～14回目までの健診費用を助成した208人（実人数）の検査内容になります。

◎平成29年3月末現在

検査内容	量、確保の実績内訳
妊娠初期検査（1回分）	210人
基本健診（8回分）	1,291人
基本+超音波+貧血+血糖検査（1回分）	186人
基本+超音波検査（1回分）	187人
基本+貧血検査（1回分）	203人
基本+GBS検査（1回分）	203人
基本+クラミジア検査（1回分）	194人
計	2,474人

※平成29年3月末現在において、妊娠期間中に1回目～14回目までの健診費用を助成した207人（実人数）の検査内容になります。

※平成29年度見直し

- ・平成30年度0歳推計 219人
 光陵ワンダーガーデンズ0歳人口増加予測 12人(市外在住による購入者)
 219人+12人=231人
- ・平成31年度0歳推計 214人
 光陵ワンダーガーデンズ0歳人口増加予測 12人(市外在住による購入者)
 214人+12人=226人

◎平成30年3月末現在

検査内容	量、確保の実績内訳
妊娠初期検査（1回分）	214人
基本健診（8回分）	1,460人
基本+超音波+貧血+血糖検査（1回分）	220人
基本+超音波検査（1回分）	211人
基本+貧血検査（1回分）	215人
基本+GBS検査（1回分）	226人
基本+クラミジア検査（1回分）	219人
計	2,765人

◎平成31年3月末現在

検査内容	量、確保の実績内訳
妊娠初期検査（1回分）	175人
基本健診（8回分）	1,253人
基本+超音波+貧血+血糖検査（1回分）	185人
基本+超音波検査（1回分）	193人
基本+貧血検査（1回分）	166人
基本+GBS検査（1回分）	178人
基本+クラミジア検査（1回分）	176人
計	2,326人

◎令和2年3月末現在

検査内容	量、確保の実績内訳
妊娠初期検査（1回分）	188人
基本健診（8回分）	1228人
基本+超音波+貧血+血糖検査（1回分）	191人
基本+超音波検査（1回分）	177人
基本+貧血検査（1回分）	180人
基本+GBS検査（1回分）	177人
基本+クラミジア検査（1回分）	188人
計	2,329人

(12) 乳児家庭全戸訪問事業

【事業内容】

- ・子育ての孤立化を防ぎ、居宅にて様々な不安や悩みを聞き、地域の中で子どもが健やかに育成できる環境整備を行うために、生後4ヶ月までの乳児のいるすべての家庭を保健師・助産師・看護師等が訪問します。

【量の見込みと確保の内容】

(単位：人)

	平成 25年度 (実績)	平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	平成 31年度
①量の見込み	230	250	250	250	250	250
(3月末実績)		(226)	(207)	(229)	(231) (205)	(226) (175)
②確保の内容	230	250	250	250	250	250
(3月末実績)		(226)	(207)	(219)	(231) (205)	(226) (166)
過不足(②-①)	0	0	0	0	0	0
(3月末実績)		(0)	(0)	(△10)	(0) (0)	(0) (△9)
※網掛けは、当初計画書からの見直し箇所						
量の確保方策	<ul style="list-style-type: none"> ・現行通り実施していきます。 ・ニーズに対してはすべて対応していきます。 					
平成27年度実績 (平成28年3月現在)	<ul style="list-style-type: none"> ・乳児のいる全ての家庭を訪問しました。 					
平成28年度実績 (平成29年3月末現在)	<ul style="list-style-type: none"> ・ニーズ全てに対応しました。 					
平成29年度 見直し	<ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度において、10%以上の乖離があるため、計画の見直しを行います。 ・平成30・31年度の量の見込みについて、光陵ワンダーガーデンズ販売による人口増加を踏まえ人数の見直しを行いました。 					
量の確保方策 (見直し後)	<ul style="list-style-type: none"> ・現行通り実施していきます。 ・ニーズに対してはすべて対応していきます。 					
平成29年度実績 (平成30年3月末現在)	<ul style="list-style-type: none"> ・現行通り実施していきます。 ・ニーズに対してすべて対応していきます。平成30年度に入り、平成29年度の対象者には全員訪問できていますが、低出生体重児が多く、乳児家庭全戸訪問事業の対象である生後4ヶ月までに訪問が出来なかったため実績としては計上していません。 					

平成30年度実績 (平成31年3月末現在)	・ニーズに全て対応しました。
令和元年度実績 (令和2年3月末現在)	・現行通り実施していきます。 ・ニーズに対してすべて対応していきます。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、3月に訪問を控えたため△9となっています。なお、対象者については全数電話にて状況を聞き取り、緊急性の高いケースのみ訪問を実施しました。

◎平成27年度

月	量の実績内訳	確保の実績内訳
4月	18人	14人
5月	20人	21人
6月	18人	18人
7月	24人	20人
8月	14人	19人
9月	22人	22人
10月	15人	13人
11月	21人	23人
12月	13人	13人
1月	18人	19人
2月	19人	21人
3月	24人	23人
計	226人	226人

◎平成29年3月末現在

月	量の実績内訳	確保の実績内訳
4月	13人	11人
5月	19人	20人
6月	17人	17人
7月	11人	12人
8月	14人	12人
9月	21人	18人
10月	20人	26人
11月	17人	16人
12月	12人	12人
1月	18人	14人
2月	18人	21人
3月	27人	28人
計	207人	207人

第4章 【子ども・子育て支援事業計画】

※平成29年度見直し

・平成30年度0歳推計 219人

光陵ワンダーガーデンズ0歳人口増加予測 12人(市外在住による購入者)
219人+12人=231人

・平成31年度0歳推計 214人

光陵ワンダーガーデンズ0歳人口増加予測 12人(市外在住による購入者)
214人+12人=226人

◎平成30年3月末現在

月	量の実績内訳	確保の実績内訳
4月	20人	17人
5月	12人	11人
6月	8人	8人
7月	24人	21人
8月	18人	14人
9月	22人	25人
10月	16人	16人
11月	24人	22人
12月	25人	27人
1月	20人	20人
2月	16人	19人
3月	24人	19人
計	229人	219人

※量の実績内容と確保の実績内容の差について

対象者宅に訪問していますが、長期里帰り中による不在や低出生体重児のため生後4ヶ月までの訪問が出来なかったため量と確保の実績内訳に差がでています。

◎平成31年3月末現在

月	量の実績内訳	確保の実績内訳
4月	13人	17人
5月	27人	27人
6月	20人	19人
7月	11人	13人
8月	17人	16人
9月	18人	19人
10月	25人	25人
11月	21人	17人
12月	14人	10人

第4章 【子ども・子育て支援事業計画】

1月	10人	14人
2月	16人	17人
3月	13人	11人
計	205人	205人

◎令和2年3月末現在

月	量の実績内訳	確保の実績内訳
4月	13人	14人
5月	13人	12人
6月	16人	17人
7月	21人	20人
8月	15人	14人
9月	15人	17人
10月	17人	16人
11月	18人	18人
12月	9人	11人
1月	12人	11人
2月	16人	14人
3月	10人	2人
計	175人	166人

(13) 養育支援訪問事業

【事業内容】

- ・養育支援が特に必要な家庭に対して、その居宅を訪問し、養育に関する相談・指導・助言等を行う事業です。

【量の見込みと確保の内容】

(単位：人)

	平成 25年度 (実績)	平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	平成 31年度
①量の見込み	50	50	50	50	50	50
(3月末実績)		(89)	(70)	(57)	(72) (68)	(71) (47)
②確保の内容	20	50	50	50	50	50
(3月末実績)		(89)	(70)	(57)	(72) (68)	(71) (47)
過不足(②-①)	△30	0	0	0	0	0
(3月末実績)		(0)	(0)	(0)	(0) (0)	(0) (0)

※網掛けは、当初計画書からの見直し箇所

量の確保方策	<ul style="list-style-type: none"> ・平成27年度より本格的に実施をします。 ・ニーズに対してはすべて対応していきます。
平成27年度実績 (平成28年3月現在)	<ul style="list-style-type: none"> ・ニーズ全てに対応しました。
平成28年度実績 (平成29年3月末現在)	<ul style="list-style-type: none"> ・ニーズ全てに対応しました。
平成29年度 見直し	<ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度において、10%以上の乖離があるため、計画の見直しを行います。 ・平成30・31年度の量の見込みについて、光陵ワンダーガーデンズ販売による人口増加を踏まえ人数の見直しを行いました。
量の確保方策 (見直し後)	<ul style="list-style-type: none"> ・平成27年度より本格的に実施をします。 ・ニーズに対してはすべて対応していきます。
平成29年度実績 (平成30年3月末現在)	<ul style="list-style-type: none"> ・現行通り実施していきます。 ・ニーズに対してはすべて対応していきます。
平成30年度実績 (平成31年3月末現在)	<ul style="list-style-type: none"> ・ニーズに全て対応しました。
令和元年度実績 (令和2年3月末現在)	<ul style="list-style-type: none"> ・ニーズに全て対応しました。

◎平成27年度

月	量、確保の実績内訳
4月	5人
5月	2人
6月	2人
7月	4人
8月	4人
9月	6人
10月	9人
11月	7人
12月	8人
1月	11人
2月	13人
3月	18人
計	89人

◎平成29年3月末現在

月	量、確保の実績内訳
4月	4人
5月	2人
6月	2人
7月	4人
8月	4人
9月	11人
10月	5人
11月	6人
12月	10人
1月	4人
2月	5人
3月	13人
計	70人

※平成29年度見直し

平成28年度利用割合

平成28年度利用実績÷0～5歳人口=70人÷1,318人=0.053

平成30年度量の見込み

0～5歳人口推計+光陵ワンダーガーデンズ人口増(市外在住による購入者6歳未満)=
1,283人+72人=1,355人

第4章 【子ども・子育て支援事業計画】

$$1,355 \text{ 人} \times 0.053 = 71.8 \div 72 \text{ 人}$$

平成31年度の量の見込み

0～5歳人口推計+光陵ワンダーガーデンズ人口増(市外在住による購入者6歳未満)

$$= 1,263 \text{ 人} + 72 \text{ 人} = 1,335$$

$$1,335 \text{ 人} \times 0.053 = 70.8 \div 71 \text{ 人}$$

◎平成30年3月末現在

月	量、確保の実績内訳
4月	3人
5月	1人
6月	1人
7月	8人
8月	3人
9月	5人
10月	5人
11月	3人
12月	7人
1月	6人
2月	9人
3月	6人
計	57人

◎平成31年3月末現在

月	量、確保の実績内訳
4月	8人
5月	9人
6月	6人
7月	6人
8月	4人
9月	6人
10月	10人
11月	3人
12月	4人
1月	6人
2月	4人
3月	2人
計	68人

◎令和2年3月末現在

月	量、確保の実績内訳
4月	5人
5月	3人
6月	3人
7月	6人
8月	6人
9月	2人
10月	5人
11月	2人
12月	4人
1月	5人
2月	4人
3月	2人
計	47人

4. 幼児期の学校教育・保育の一体的提供等の推進策

(1) 認定こども園の普及に係る考え方

平成 21 年に幼稚園就園児の減少、保育所入所児童の増加に対応するために、モデル事業として幼保連携型認定こども園を設立することとなりました。

保護者の就労の形態、状況の変化に左右されることなく、施設を利用できることや適切な規模の子どもの集団を保ち、子どもの育ちの場を確保できることにおいて評価を得ています。

また、ニーズ調査においても、利用したいサービス種類の上位にランクされていることから、認定こども園の継続運営は必要だと思われませんが、施設の老朽化の問題があり、今後の運営を見直す必要があります。

「平成 27 年度実績」

福岡県内の学校法人や社会福祉法人へ資料を送付することと合わせ、宮若市のホームページにおいて、平成 27 年 3 月～4 月、5 月、11 月～12 月の 3 回にわたり宮若市認定こども園の事業者募集を行いました。いくつかの法人からは、資料請求等のお問い合わせもありました。

「平成 29 年 3 月末現在実績」

市内で社会福祉施設等を運営している社会福祉法人が、宮田光陵中学校跡地の一部を活用した幼保連携型認定こども園の開園へ向けて、取り組みをしています。

「平成 30 年 3 月末現在実績」

市内で社会福祉施設等を運営している社会福祉法人が、宮田光陵中学校跡地の一部を活用した幼保連携型認定こども園の開園へ向けて、取り組みをしています。

「平成 31 年 3 月末現在実績」

市内で社会福祉施設等を運営している社会福祉法人が、宮田光陵中学校跡地の一部を活用した幼保連携型認定こども園の開園へ向けて、取り組みをしました。

「令和 2 年 3 月末現在実績」

市内で社会福祉施設等を運営している社会福祉法人が、宮田光陵中学校跡地の一部を活用した幼保連携型認定こども園を平成 31 年 4 月 1 日に開園しました。

(2) 質の高い教育・保育や子育て支援等の推進

幼児期の教育・保育は、生涯にわたる人格形成の基礎を培う極めて重要なものであり、子どもの最善の利益を第一に考えながら、子どもたちに質の高い教育・保育の提供を行います。また、保護者の子育て力が高まるよう、子育てに関する相談活動や親子の集いの場を設けるなどの子育て支援を行います。

「平成27年度実績」

第2保育所において、4歳児・5歳児を対象にALT（外国語指導助手）を活用した英語教育を開始しました。市内幼稚園と認定こども園さくら幼稚園については、継続してALT（外国語指導助手）を活用した英語教育を取り組みました。

「平成29年3月末現在実績」

小学校の英語教育が必修となるのに向けて、全ての公立幼稚園、第2保育所、認定こども園さくら幼稚園において、4歳児・5歳児を対象にALT（外国語指導助手）を活用した英語教育に取り組みました。

なないろ保育園においては、英語教育（3～5歳児）をはじめ、そろばん教室（4・5歳児）、体育教室（3～5歳児）、茶道教室（5歳児）等に取り組みました。また、市内の食品を積極的に取り入れた食育も取り組みました。

福丸保育園や宮田保育園においては、ボールを使った体育学習（4・5歳児）をはじめ、和太鼓教室（5歳児）、ダンス教室（4・5歳児）、リズム遊び（0～5歳児）等に取り組みました。

「平成30年3月末現在実績」

小学校の英語教育が必修となるのに向けて、全ての公立幼稚園、第2保育所、認定こども園さくら幼稚園において、4歳児・5歳児を対象にALT（外国語指導助手）を活用した英語教育に取り組みました。

なないろ保育園においては、英語教育（3～5歳児）をはじめ、そろばん教室（4・5歳児）、体育教室（3～5歳児）、茶道教室（5歳児）等に取り組みました。また、市内の食品を積極的に取り入れた食育も取り組みました。

福丸保育園や宮田保育園においては、ボールを使った体育学習（4・5歳児）、和太鼓教室（5歳児）、ダンス教室（4・5歳児）、鍵盤ハーモニカやリズム遊びを使用した遊育学習（0～5歳児）といった実践保育に取り組みました。

「平成31年3月末現在実績」

小学校の英語教育が必修となるのに向けて、全ての公立幼稚園、第2保育所、認定こども園さくら幼稚園において、4歳児・5歳児を対象にALT（外国語指導助手）を活用した英語教育に取り組みました。

第4章 【子ども・子育て支援事業計画】

なないろ保育園においては、英語教育（3～5歳児）をはじめ、そろばん教室（4・5歳児）、体育教室（3～5歳児）、茶道教室（5歳児）等に取り組みました。また、市内の食品を積極的に取り入れた食育も取り組みました。

福丸保育園や宮田保育園においては、ボールや跳び箱・マット等を使った体育学習（4・5歳児）、和太鼓を中心とした日本の伝統音楽に親しむ教室（5歳児）、ダンス教室（4・5歳児）、鍵盤ハーモニカや打楽器、リズム遊びを使用した遊育学習（0～5歳児）といった実践保育に取り組みました。

「令和2年3月末現在実績」

小学校の英語教育が必修となるのに向けて、全ての公立幼稚園において、4歳児・5歳児を対象にALT（外国語指導助手）を活用した英語教育に取り組みました。

宮若さくらこども園においては、3・4・5歳児を対象に、アメリカ人講師による英語教室と、体操教室を週1回実施し、また、4・5歳児を対象に、楽しい音楽リズムを月に1回行いました。

なないろ保育園においては、英語教育（3～5歳児）をはじめ、そろばん教室（4・5歳児）、体育教室（3～5歳児）、茶道教室（5歳児）等に取り組みました。また、市内の食品を積極的に取り入れた食育も取り組みました。

なないろ保育園2においては、運動能力の向上、知育のため、英語・体育・そろばん教室、リズム運動、朝のラジオ体操、ワークブックを取り入れています。農作物などを実際に見て、触れることに力を入れ、体験する機会を多く提供しました。

福丸保育園と宮田保育園においては、平成23年度から実施の「小学校学習指導要領」を受けて、和楽器に触れる『和太鼓楽習』と体育に導入されたダンスを『ダンス楽習』として、及び“鍵盤ハーモニカ”等を使用した『遊育楽習』、ボール遊びを中心にした『体育楽習』を実践保育に取り組みました。

（3）保幼小連携の取り組みの推進

近年の少子化傾向の影響を受け、コミュニケーション能力の不足や人とのかかわりが消極的な子どもが少なくない状況が見られます。これらは、地域の同世代の仲間とかかわる体験やもまれながら社会性を育むという経験が少なくなっていることが考えられます。一人ひとりの幼児の育ちを大切にしながら、主体的にたくましく生活していく幼児を育てることを柱に掲げ、小学校へともに進学する幼稚園児、保育所児の教育・保育を通して、保幼小の段差をなめらかにしていく取り組みを大切にしています。

「平成27年度実績」

第2保育所においては、1年生との交流と5年生との交流を行いました。1年生との交流では、児童が小学校へ行っての楽しい交流を経験しました。5年生との交流では、5年生の子ども達が保育所へ来所し、一緒に遊ぶことを通じ小学校との連携として取り組みました。

認定こども園さくら幼稚園においては、遊びながら楽しんで学習に生かしていける「つなぎ保育」の取り組みに重点を置き、小学校教諭主導のもと計画的に実践し、小学校との連携に取り組みました。

「平成29年3月末現在実績」

第2保育所及び認定こども園さくら幼稚園については、今年度においても小学校教諭が保育園を訪問してえんぴつ指導を行ったり、ごっこ遊びを通して小学校の紹介を行う等、小学校と連携し入所児童が小学校へ円滑に進学できるよう取り組みました。

なないろ保育園においては、入所児童による小学校訪問を行い、小学生の授業風景や学校見学等を行い、小学校への連携に取り組むとともに、小学校入学へ向けて入所児童の学習意欲の向上につなげました。

福丸保育園については、幼稚園・保育園・小学校の連絡会に出席し、教諭同士の連携を行いました。来年度からは宮田保育園と同様に、小学校教諭が保育園を訪問してえんぴつ指導等を行う予定です。

宮田保育園においては、小学校教諭が保育園を訪問してえんぴつ指導や椅子の座り方指導を行い、入所児童が小学校へ円滑に進学できるよう取り組みました。

公立幼稚園については、小学1年生との交流や小学校教諭による指導など、小学校へ園児が円滑に進学できるよう、小学校と連携した取り組みを進めました。

「平成30年3月末現在実績」

第2保育所及び認定こども園さくら幼稚園については、今年度においても小学校教諭が保育園を訪問してえんぴつ指導を行ったり、ごっこ遊びを通して小学校の紹介を行う等、小学校と連携し入所児童が小学校へ円滑に進学できるよう取り組みました。

なないろ保育園においては、入所児童による小学校訪問を行い、小学生の授業風景や学校見学等を行い、小学校との連携に取り組みました。また、小学校教諭が保育園を訪問してえんぴつ指導等を行い、小学校入学へ向けて入所児童の学習意欲の向上につなげました。

福丸保育園及び宮田保育園については、幼稚園・保育園・小学校の連絡会に出席し、教諭同士の連携を行いました。また、小学校教諭が保育園を訪問してえんぴつ指導等を行いました。

公立幼稚園については、小学1年生との交流や小学校教諭による指導など、小学校へ園児が円滑に進学できるよう、小学校と連携した取り組みを進めました。

「平成31年3月末現在実績」

第2保育所及び認定こども園さくら幼稚園については、今年度においても小学校教諭が保育園を訪問してえんぴつ指導を行ったり、ごっこ遊びを通して小学校の紹介を行う等、小学校と連携し入所児童が小学校へ円滑に進学できるよう取り組みました。

なないろ保育園については、入所児童による小学校訪問を行い、小学生の授業風景や学校見学等を行い、小学校との連携に取り組みました。また、小学校教諭が保育園を訪問してえんぴつ指導等を行い、小学校入学へ向けて入所児童の学習意欲の向上につなげました。

福丸保育園及び宮田保育園については、幼稚園・保育園・小学校の連絡会に出席し、教諭同士の連携を行いました。また、小学校教諭が保育園を訪問してえんぴつ指導等行いました。また、

第4章 【子ども・子育て支援事業計画】

福丸保育園では小学校の都合で未実施となりましたが、宮田保育園では小学校で1年生との交流を行いました。

公立幼稚園については、小学1年生との交流や小学校教諭による指導など、小学校へ園児が円滑に進学できるよう、小学校と連携した取り組みを進めました。

「令和2年3月末現在実績」

宮若さくらこども園は、年長児から小学校1年生前半の教育への移行を徐々に進めていくため、幼小職員で協議の上カリキュラムを作成し、「つなぎ保育」を年10回行いました。

また、宮田・宮田東小学校の5年生との交流を実施し、1年生の授業（手作りゲームやお店屋さんごっこ）に参加することで、園児が円滑に進学できるよう取り組みました。

なないろ保育園では、各小学校で行われる保幼小連絡会議に参加し、懇談会を通じて小学校教諭と情報交換を行いました。今年度も小学校入学準備に向けて、2月に小学校訪問を行い授業風景や学校見学を行いました。また、2月に小学校教諭による保育園訪問にてえんぴつ指導等を行いました。

なないろ保育園2は、今年度は年長児がなかったため、実施しておりません。

福丸保育園と宮田保育園については、幼稚園・保育園・小学校の連絡会に出席し、また保育要録を活用して連絡・連携を深めました。小学校教諭が保育園を訪問して出前授業を実施しました。また、卒園児のつどいや交流会を通じて小学生と交流を行いました。

公立幼稚園については、小学1年生との交流や小学校教諭による指導など、小学校へ園児が円滑に進学できるよう、小学校と連携した取り組みを進めました。